

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号

改正案	現行																								
<p><u>中間財務諸表の組替え（同条第36号に規定する中間財務諸表の組替えをいう。）又は修正再表示（同条第37号に規定する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。）により、「前期末」欄の金額又は比率が前事業年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。</u></p> <p style="text-align: center;">第2 第 期中（ 年 月 日現在）中間貸借対照表 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項（中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第5条から第5条の2の5までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間会計期間に係る中間財務諸表のみを表示している場合には、前中間会計期間及び前事業年度に係る事項並びに1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。）</u></p> <p>(4)~(12) (略)</p> <p>(13) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項（ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合は、記載を省略することができる。）</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— 1株当たりの純資産額（銭単位）</p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(14)~(19) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 第 期中（ 年 月 日から 年 月 日まで ） 中間損益計算書 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	<p style="text-align: center;">第2 第 期中（ 年 月 日現在）中間貸借対照表 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したとき（当該中間会計期間の直前の事業年度に係る財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間会計期間の直前の中間会計期間に係る中間財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。）は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(12) (略)</p> <p>(13) <u>1株当たりの純資産額（銭単位で記載すること。ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合は、記載を省略することができる。）</u></p> <p>(14)~(19) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 第 期中（ 年 月 日から 年 月 日まで ） 中間損益計算書 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号

改正案	現行																																																																																																
<p>(1) 1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの中間純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)(銭単位)</p> <p>(2) 銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</p>	<p>利益金額を銭単位で注記すること。</p>																																																																																																
<p>第4 第 期中 (年 月 日から) 中間株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p>	<p>第4 第 期中 (年 月 日から) 中間株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p>																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">科 目</th> <th style="width: 20%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>株主資本</td><td></td></tr> <tr><td> 資本金</td><td></td></tr> <tr><td> 当期首残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> 資本準備金</td><td></td></tr> <tr><td> 当期首残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> その他資本剰余金</td><td></td></tr> <tr><td> 当期首残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> 資本剰余金合計</td><td></td></tr> <tr><td> 当期首残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> 利益準備金</td><td></td></tr> <tr><td> 当期首残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> ××積立金</td><td></td></tr> <tr><td> 当期首残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	株主資本		資本金		当期首残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本準備金		当期首残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	その他資本剰余金		当期首残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本剰余金合計		当期首残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	利益準備金		当期首残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	××積立金		当期首残高	× × ×	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">科 目</th> <th style="width: 20%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>株主資本</td><td></td></tr> <tr><td> 資本金</td><td></td></tr> <tr><td> 前期末残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> 資本準備金</td><td></td></tr> <tr><td> 前期末残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> その他資本剰余金</td><td></td></tr> <tr><td> 前期末残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> 資本剰余金合計</td><td></td></tr> <tr><td> 前期末残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> 利益準備金</td><td></td></tr> <tr><td> 前期末残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td> ××積立金</td><td></td></tr> <tr><td> 前期末残高</td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	株主資本		資本金		前期末残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本準備金		前期末残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	その他資本剰余金		前期末残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本剰余金合計		前期末残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	利益準備金		前期末残高	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	××積立金		前期末残高	× × ×
科 目	金 額																																																																																																
株主資本																																																																																																	
資本金																																																																																																	
当期首残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
資本準備金																																																																																																	
当期首残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
その他資本剰余金																																																																																																	
当期首残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
資本剰余金合計																																																																																																	
当期首残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
利益準備金																																																																																																	
当期首残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
××積立金																																																																																																	
当期首残高	× × ×																																																																																																
科 目	金 額																																																																																																
株主資本																																																																																																	
資本金																																																																																																	
前期末残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
資本準備金																																																																																																	
前期末残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
その他資本剰余金																																																																																																	
前期末残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
資本剰余金合計																																																																																																	
前期末残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
利益準備金																																																																																																	
前期末残高	× × ×																																																																																																
当中間期変動額																																																																																																	
(略)	(略)																																																																																																
××積立金																																																																																																	
前期末残高	× × ×																																																																																																

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号

改正案		現行	
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰越利益剰余金		繰越利益剰余金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
利益剰余金合計		利益剰余金合計	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
自己株式		自己株式	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
株主資本合計		株主資本合計	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他有価証券評価差額金		その他有価証券評価差額金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰延ヘッジ損益		繰延ヘッジ損益	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
土地再評価差額金		土地再評価差額金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
評価・換算差額等合計		評価・換算差額等合計	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
新株予約権		新株予約権	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号

改正案		現行	
純資産合計		純資産合計	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意)		(記載上の注意)	
1～3 (略)		1～3 (略)	
4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、 <u>当事業年度期首残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。		4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、 <u>前事業年度末残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。	
5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、 <u>当事業年度期首残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。		5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、 <u>前事業年度末残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。	
6・7 (略)		6・7 (略)	
8 <u>遡及適用又は修正再表示を行つた場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u>		(新設)	
(以下略)		(以下略)	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号の2

改正案	現行																								
<p>する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。)により、「前期末」欄の金額又は比率が前事業年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。</p> <p style="text-align: center;">第2 第 期中 (年 月 日現在) 中間貸借対照表 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第5条から第5条の2の5までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間会計期間に係る中間財務諸表のみを表示している場合には、前中間会計期間及び前事業年度に係る事項並びに1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(12) (略)</p> <p>(13) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項(ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合は、記載を省略することができる。)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(14)~(19) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 第 期中 (年 月 日から) 中間損益計算書 (年 月 日まで) (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	<p style="text-align: center;">第2 第 期中 (年 月 日現在) 中間貸借対照表 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間会計期間の直前の事業年度に係る財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間会計期間の直前の中間会計期間に係る中間財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)</u>は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(12) (略)</p> <p>(13) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合は、記載を省略することができる。)</u></p> <p>(14)~(19) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 第 期中 (年 月 日から) 中間損益計算書 (年 月 日まで) (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号の2

改正案	現行																																																																																																								
<p><u>のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの中間純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)</u> <u>(銭単位)</u> (2) <u>銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p style="text-align: center;">第4 第 期中 (年 月 日から) 中間株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">科 目</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>株主資本</td><td></td></tr> <tr><td>資本金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>当期首残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>資本準備金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>当期首残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>その他資本剰余金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>当期首残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>資本剰余金合計</td><td></td></tr> <tr><td> <u>当期首残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>利益準備金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>当期首残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>××積立金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>当期首残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	株主資本		資本金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本準備金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	その他資本剰余金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本剰余金合計		<u>当期首残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	利益準備金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	××積立金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	<p style="text-align: center;">第4 第 期中 (年 月 日から) 中間株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">科 目</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>株主資本</td><td></td></tr> <tr><td>資本金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>前期末残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>資本準備金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>前期末残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>その他資本剰余金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>前期末残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>資本剰余金合計</td><td></td></tr> <tr><td> <u>前期末残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>利益準備金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>前期末残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> <tr><td>××積立金</td><td></td></tr> <tr><td> <u>前期末残高</u></td><td style="text-align: right;">× × ×</td></tr> <tr><td> 当中間期変動額</td><td></td></tr> <tr><td> (略)</td><td style="text-align: center;">(略)</td></tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	株主資本		資本金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本準備金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	その他資本剰余金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本剰余金合計		<u>前期末残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	利益準備金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	××積立金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)
科 目	金 額																																																																																																								
株主資本																																																																																																									
資本金																																																																																																									
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
資本準備金																																																																																																									
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
その他資本剰余金																																																																																																									
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
資本剰余金合計																																																																																																									
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
利益準備金																																																																																																									
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
××積立金																																																																																																									
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
科 目	金 額																																																																																																								
株主資本																																																																																																									
資本金																																																																																																									
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
資本準備金																																																																																																									
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
その他資本剰余金																																																																																																									
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
資本剰余金合計																																																																																																									
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
利益準備金																																																																																																									
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								
××積立金																																																																																																									
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																																																																								
当中間期変動額																																																																																																									
(略)	(略)																																																																																																								

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号の2

改正案			現行		
繰越利益剰余金			繰越利益剰余金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
利益剰余金合計			利益剰余金合計		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
自己株式			自己株式		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
株主資本合計			株主資本合計		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
その他有価証券評価差額金			その他有価証券評価差額金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
繰延ヘッジ損益			繰延ヘッジ損益		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
土地再評価差額金			土地再評価差額金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
評価・換算差額等合計			評価・換算差額等合計		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
新株予約権			新株予約権		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当中間期変動額			当中間期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
純資産合計			純資産合計		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第1号の2

改正案		現行	
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意) 1～3 (略) 4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、 <u>当事業年度期首残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。 5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、 <u>当事業年度期首残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。 6・7 (略) 8 <u>遡及適用又は修正再表示を行つた場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u>		(記載上の注意) 1～3 (略) 4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、 <u>前事業年度末残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。 5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、 <u>前事業年度末残高</u> 、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。 6・7 (略) (新設)	
(以下略)		(以下略)	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第2号

改正案	現行																																												
<p>別紙様式第2号 (第18条第1項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第2年 月 日現在中間貸借対照表 (単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行つた場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第5条から第5条の2の5までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間会計期間に係る中間財務諸表のみを表示している場合には、前中間会計期間及び前事業年度に係る事項については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 (年 月 日から) 中間損益計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>中間純利益 (又は中間純損失)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>繰越利益剰余金(当期首残高)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>利益準備金積立額</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>利益準備金取崩額</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>本店への送金 (略)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>遡及適用(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第2条の2第35号に規定する遡及適用をいう。)</u>又は修正再表示(同条第37号に規定する修正再表示をいう。)を行つた場合には、繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×	繰越利益剰余金(当期首残高)	× × ×	利益準備金積立額	× × ×	利益準備金取崩額	× × ×	本店への送金 (略)	× × ×	<p>別紙様式第2号 (第18条第1項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第2年 月 日現在中間貸借対照表 (単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> <u>会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間会計期間の直前の事業年度に係る財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間会計期間の直前の中間会計期間に係る中間財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)</u>は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容 <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 (年 月 日から) 中間損益計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>中間純利益 (又は中間純損失)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>前期繰越利益剰余金</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>利益準備金積立額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利益準備金取崩額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本店への送金 (略)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>(新設)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×	前期繰越利益剰余金	× × ×	利益準備金積立額		利益準備金取崩額		本店への送金 (略)	× × ×
科 目	金 額	科 目	金 額																																										
(略)	(略)	(略)																																											
科 目	金 額																																												
(略)	(略)																																												
中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×																																												
繰越利益剰余金(当期首残高)	× × ×																																												
利益準備金積立額	× × ×																																												
利益準備金取崩額	× × ×																																												
本店への送金 (略)	× × ×																																												
科 目	金 額	科 目	金 額																																										
(略)	(略)	(略)																																											
科 目	金 額																																												
(略)	(略)																																												
中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×																																												
前期繰越利益剰余金	× × ×																																												
利益準備金積立額																																													
利益準備金取崩額																																													
本店への送金 (略)	× × ×																																												

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第2号

改正案	現行
<u>及適用又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。</u>	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第2号の2

改正案	現行																																																
<p>別紙様式第2号の2 (第18条第1項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第2年 月 日現在中間貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第5条から第5条の2の5までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間会計期間に係る中間財務諸表のみを表示している場合には、前中間会計期間及び前事業年度に係る事項については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 (年 月 日から) 中間損益計算書</p> <p style="text-align: center;">(年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>中間純利益 (又は中間純損失)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>繰越利益剰余金(当期首残高)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>利益準備金積立額</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>利益準備金取崩額</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>本店への送金</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>遡及適用(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第2条の2第35号に規定する遡及適用をいう。)</u>又は<u>修正再表示(同条第37号に規定する修正再表示をいう。)</u>を行った場合には、繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×	繰越利益剰余金(当期首残高)	× × ×	利益準備金積立額	× × ×	利益準備金取崩額	× × ×	本店への送金	× × ×	(略)	(略)	<p>別紙様式第2号の2 (第18条第1項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第2年 月 日現在中間貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間会計期間の直前の事業年度に係る財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間会計期間の直前の中間会計期間に係る中間財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)</u>は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 (年 月 日から) 中間損益計算書</p> <p style="text-align: center;">(年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>中間純利益 (又は中間純損失)</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>前期繰越利益剰余金</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>利益準備金積立額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利益準備金取崩額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本店への送金</td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>(新設)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×	前期繰越利益剰余金	× × ×	利益準備金積立額		利益準備金取崩額		本店への送金	× × ×	(略)	(略)
科 目	金 額	科 目	金 額																																														
(略)	(略)	(略)																																															
科 目	金 額																																																
(略)	(略)																																																
中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×																																																
繰越利益剰余金(当期首残高)	× × ×																																																
利益準備金積立額	× × ×																																																
利益準備金取崩額	× × ×																																																
本店への送金	× × ×																																																
(略)	(略)																																																
科 目	金 額	科 目	金 額																																														
(略)	(略)	(略)																																															
科 目	金 額																																																
(略)	(略)																																																
中間純利益 (又は中間純損失)	× × ×																																																
前期繰越利益剰余金	× × ×																																																
利益準備金積立額																																																	
利益準備金取崩額																																																	
本店への送金	× × ×																																																
(略)	(略)																																																

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第2号の2

改正案	現行
<u>及適用又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。</u>	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号

改正案						現行					
〔国内基準に係る単体自己資本比率〕						〔国内基準に係る単体自己資本比率〕					
信用リスク・アセット算出手法			(単位：百万円)			信用リスク・アセット算出手法			(単位：百万円)		
項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末
(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)
(記載上の注意) 1～9 (略) 10 遡及適用(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則(昭和38年大蔵省令第59号)第8条第51項に規定する遡及適用をいう。以下この様式において同じ。)、財務諸表の組替え(同条第52項に規定する財務諸表の組替えをいう。) <u>又は修正再表示(同条第53項に規定する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。)</u> により、「前期末」欄の金額又は比率が前事業年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。						(記載上の注意) 1～9 (略) (新設)					
第2 第 期末 (年 月 日現在) 貸借対照表						第2 第 期末 (年 月 日現在) 貸借対照表					
(単位：百万円)						(単位：百万円)					
科	目	金 額	科	目	金 額	科	目	金 額	科	目	金 額
(略)		(略)	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)		(略)
(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) (3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条の3から第8条の3の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当事業年度に係る財務諸表のみを表示している場合には、前事業年度に係る事項及び1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u> (4)～(21) (略) (22) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u> ー <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u> ー <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u> (23)～(30) (略)						(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) (3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> ー <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u> ー <u>表示方法を変更したときは、その内容</u> (4)～(21) (略) (22) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u> (23)～(30) (略)					
2～6 (略)						2～6 (略)					

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号

改正案	現行																																																				
第3 第 期 (年 月 日から) 損益計算書 (単位：百万円)	第3 第 期 (年 月 日から) 損益計算書 (単位：百万円)																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の業務収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の経常収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">償却債権取立益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">株式等売却益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特 別 利 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">固定資産処分益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">負ののれん発生益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特 別 利 益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の業務収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の経常収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">株式等売却益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特 別 利 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">固定資産処分益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">負ののれん発生益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">償却債権取立益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特 別 利 益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)
科 目	金 額																																																				
(略)	(略)																																																				
その他の業務収益	× × ×																																																				
その他の経常収益	× × ×																																																				
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																				
償却債権取立益	× × ×																																																				
株式等売却益	× × ×																																																				
(略)	(略)																																																				
特 別 利 益	× × ×																																																				
固定資産処分益	× × ×																																																				
負ののれん発生益	× × ×																																																				
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																				
(略)	(略)																																																				
科 目	金 額																																																				
(略)	(略)																																																				
その他の業務収益	× × ×																																																				
その他の経常収益	× × ×																																																				
株式等売却益	× × ×																																																				
(略)	(略)																																																				
特 別 利 益	× × ×																																																				
固定資産処分益	× × ×																																																				
負ののれん発生益	× × ×																																																				
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																				
償却債権取立益	× × ×																																																				
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																				
(略)	(略)																																																				
(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～7 (略) 8 <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u> (1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)(銭単位)</u> (2) <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u> 9・10 (略)	(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～7 (略) 8 <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u> 9・10 (略)																																																				

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号

改正案		現行	
第4 第 期 (年 月 日から) 株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)		第4 第 期 (年 月 日から) 株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)	
(単位：百万円)		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
株主資本		株主資本	
資本金		資本金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
資本準備金		資本準備金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他資本剰余金		その他資本剰余金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
資本剰余金合計		資本剰余金合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
利益準備金		利益準備金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
××積立金		××積立金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰越利益剰余金		繰越利益剰余金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
利益剰余金合計		利益剰余金合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	

改正案		現行	
(略)	(略)	(略)	(略)
自己株式		自己株式	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
株主資本合計		株主資本合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他有価証券評価差額金		その他有価証券評価差額金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰延ヘッジ損益		繰延ヘッジ損益	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
土地再評価差額金		土地再評価差額金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
評価・換算差額等合計		評価・換算差額等合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
新株予約権		新株予約権	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
純資産合計		純資産合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)

(記載上の注意)

1～3 (略)

4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、当事業年度期首残高、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

(記載上の注意)

1～3 (略)

4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、前事業年度末残高、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号

改正案	現行
<p>5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、<u>当事業年度期首残高</u>、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。</p> <p>6～7 (略)</p> <p>8 <u>遡及適用又は修正再表示を行った場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u></p> <p>(以下略)</p>	<p>5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、<u>前事業年度末残高</u>、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。</p> <p>6～7 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(以下略)</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号の2

改正案						現行					
〔国内基準に係る単体自己資本比率〕						〔国内基準に係る単体自己資本比率〕					
信用リスク・アセット算出手法			(単位：百万円)			信用リスク・アセット算出手法			(単位：百万円)		
項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末
(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)
(記載上の注意) 1～9 (略) 10 <u>遡及適用</u> (財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第51項に規定する遡及適用をいう。以下この様式において同じ。)、財務諸表の組替え (同条第52項に規定する財務諸表の組替えをいう。) 又は修正再表示 (同条第53項に規定する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。) により、「前期末」欄の金額又は比率が前事業年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。						(記載上の注意) 1～9 (略) (新設)					
第2 第 期末 (年 月 日現在) 貸借対照表						第2 第 期末 (年 月 日現在) 貸借対照表					
(単位：百万円)						(単位：百万円)					
科	目	金	額	科	目	金	額	科	目	金	額
(略)		(略)		(略)		(略)		(略)		(略)	
(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) (3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項 (財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条の3から第8条の3の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当事業年度に係る財務諸表のみを表示している場合には、前事業年度に係る事項及び1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u> (4)～(21) (略) (22) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u> ー <u>1株当たりの純資産額 (銭単位)</u> ー <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u> (23)～(30) (略)						(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) (3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項 (重要性の乏しいものを除く。)</u> ー <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u> ー <u>表示方法を変更したときは、その内容</u> (4)～(21) (略) (22) <u>1株当たりの純資産額 (銭単位で記載すること。)</u> (23)～(30) (略)					
2～6 (略)						2～6 (略)					

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号の2

改正案	現行																																																								
第3 第 期 (年 月 日から) 損益計算書 (年 月 日まで) (単位：百万円)	第3 第 期 (年 月 日から) 損益計算書 (年 月 日まで) (単位：百万円)																																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	(略)	(略)	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	(略)	(略)	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)
科 目	金 額																																																								
(略)	(略)																																																								
その他の業務収益	× × ×																																																								
その他の経常収益	× × ×																																																								
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																								
償却債権取立益	× × ×																																																								
株式等売却益	× × ×																																																								
(略)	(略)																																																								
特別利益	× × ×																																																								
固定資産処分益	× × ×																																																								
負ののれん発生益	× × ×																																																								
(略)	(略)																																																								
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																								
(略)	(略)																																																								
科 目	金 額																																																								
(略)	(略)																																																								
その他の業務収益	× × ×																																																								
その他の経常収益	× × ×																																																								
(略)	(略)																																																								
株式等売却益	× × ×																																																								
(略)	(略)																																																								
特別利益	× × ×																																																								
固定資産処分益	× × ×																																																								
負ののれん発生益	× × ×																																																								
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																								
償却債権取立益	× × ×																																																								
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																								
(略)	(略)																																																								
(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～7 (略) 8 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。 (1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)(銭単位)</u> (2) <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u> 9・10 (略)	(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～7 (略) 8 <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u> 9・10 (略)																																																								

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号の2

改正案		現行	
第4 第 期 (年 月 日から) 株主資本等変動計算書 年 月 日まで (単位：百万円)		第4 第 期 (年 月 日から) 株主資本等変動計算書 年 月 日まで (単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
株主資本		株主資本	
資本金		資本金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
資本準備金		資本準備金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他資本剰余金		その他資本剰余金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
資本剰余金合計		資本剰余金合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
利益準備金		利益準備金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
××積立金		××積立金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰越利益剰余金		繰越利益剰余金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
利益剰余金合計		利益剰余金合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号の2

改正案		現行	
自己株式		自己株式	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
株主資本合計		株主資本合計	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他有価証券評価差額金		その他有価証券評価差額金	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰延ヘッジ損益		繰延ヘッジ損益	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
土地再評価差額金		土地再評価差額金	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
評価・換算差額等合計		評価・換算差額等合計	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
新株予約権		新株予約権	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
純資産合計		純資産合計	
<u>当期首残高</u>	×××	<u>前期末残高</u>	×××
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)

(記載上の注意)

1～3 (略)

4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、当事業年度期首残高、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、当事業

(記載上の注意)

1～3 (略)

4 その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、前事業年度末残高、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

5 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前事業

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第3号の2

改正案	現行
<p><u>年度期首残高、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。</u></p> <p>6～7 (略)</p> <p><u>8 遡及適用又は修正再表示を行つた場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u></p> <p>(以下略)</p>	<p><u>年度末残高、事業年度中の変動額及び事業年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。</u></p> <p>6～7 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(以下略)</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第4号

改正案	現行																																																																																
<p>別紙様式第4号 (第18条第2項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align:center;">(略)</p> <p style="text-align:center;">第2 年 月 日現在 貸借対照表</p> <p style="text-align:right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条の3から第8条の3の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当事業年度に係る財務諸表のみを表示している場合には、前事業年度に係る事項については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(20) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p style="text-align:center;">第3 (年 月 日から) 損益計算書</p> <p style="text-align:right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>(又は当期純損失)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	(略)	(略)	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)	当期純利益	× × ×	(又は当期純損失)		<p>別紙様式第4号 (第18条第2項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align:center;">(略)</p> <p style="text-align:center;">第2 年 月 日現在 貸借対照表</p> <p style="text-align:right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u></p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(20) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p style="text-align:center;">第3 (年 月 日から) 損益計算書</p> <p style="text-align:right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>(又は当期純損失)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	(略)	(略)	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)	当期純利益	× × ×	(又は当期純損失)	
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																														
(略)	(略)	(略)																																																																															
科 目	金 額																																																																																
(略)	(略)																																																																																
その他の業務収益	× × ×																																																																																
その他の経常収益	× × ×																																																																																
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																																																
償却債権取立益	× × ×																																																																																
株式等売却益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
特別利益	× × ×																																																																																
固定資産処分益	× × ×																																																																																
負ののれん発生益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
当期純利益	× × ×																																																																																
(又は当期純損失)																																																																																	
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																														
(略)	(略)	(略)																																																																															
科 目	金 額																																																																																
(略)	(略)																																																																																
その他の業務収益	× × ×																																																																																
その他の経常収益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
株式等売却益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
特別利益	× × ×																																																																																
固定資産処分益	× × ×																																																																																
負ののれん発生益	× × ×																																																																																
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																																																
償却債権取立益	× × ×																																																																																
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
当期純利益	× × ×																																																																																
(又は当期純損失)																																																																																	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第4号

改正案		現行	
繰越利益剰余金(当期首残高)	× × ×	前期繰越利益剰余金	× × ×
利益準備金積立額	× × ×	利益準備金積立額	× × ×
(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意)		(記載上の注意)	
1・2 (略)		1・2 (略)	
3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、非経常的な利益又は損失の金額を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常利益又は経常費用に記載することができるものとする。		3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正</u> その他異常な利益又は損失の金額を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常利益又は経常費用に記載することができるものとする。	
4～7 (略)		4～7 (略)	
8 <u>遡及適用(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第51項に規定する遡及適用をいう。)</u> 又は <u>修正再表示(同条第53項に規定する修正再表示をいう。)</u> を行った場合には、繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。		(新設)	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第4号の2

改正案	現行																																																																																
<p>別紙様式第4号の2 (第18条第2項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第2 年 月 日現在 貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条の3から第8条の3の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当事業年度に係る財務諸表のみを表示している場合には、前事業年度に係る事項については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(20) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 (年 月 日から) 損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>(又は当期純損失)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	(略)	(略)	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)	当期純利益	× × ×	(又は当期純損失)		<p>別紙様式第4号の2 (第18条第2項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第2 年 月 日現在 貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u></p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(20) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p style="text-align: center;">第3 (年 月 日から) 損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>(又は当期純損失)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)	(略)	その他の業務収益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	(略)	(略)	株式等売却益	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×	(略)	(略)	当期純利益	× × ×	(又は当期純損失)	
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																														
(略)	(略)	(略)																																																																															
科 目	金 額																																																																																
(略)	(略)																																																																																
その他の業務収益	× × ×																																																																																
その他の経常収益	× × ×																																																																																
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																																																
償却債権取立益	× × ×																																																																																
株式等売却益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
特別利益	× × ×																																																																																
固定資産処分益	× × ×																																																																																
負ののれん発生益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
当期純利益	× × ×																																																																																
(又は当期純損失)																																																																																	
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																														
(略)	(略)	(略)																																																																															
科 目	金 額																																																																																
(略)	(略)																																																																																
その他の業務収益	× × ×																																																																																
その他の経常収益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
株式等売却益	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
特別利益	× × ×																																																																																
固定資産処分益	× × ×																																																																																
負ののれん発生益	× × ×																																																																																
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																																																
償却債権取立益	× × ×																																																																																
金融商品取引責任準備金取崩額	× × ×																																																																																
(略)	(略)																																																																																
当期純利益	× × ×																																																																																
(又は当期純損失)																																																																																	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第4号の2

改正案		現行	
繰越利益剰余金(当期首残高)	× × ×	前期繰越利益剰余金	× × ×
利益準備金積立額	× × ×	利益準備金積立額	× × ×
(略)	(略)	(略)	(略)
<p>(記載上の注意)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>非経常的な利益又は損失の金額</u>を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、<u>経常利益又は経常費用</u>に記載することができるものとする。</p> <p>4～7 (略)</p> <p>8 <u>遡及適用(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第51項に規定する遡及適用をいう。)</u>又は<u>修正再表示(同条第53項に規定する修正再表示をいう。)</u>を行った場合には、<u>繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。</u></p>		<p>(記載上の注意)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>前期損益修正その他異常な利益</u>又は損失の金額を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、<u>経常利益又は経常費用</u>に記載することができるものとする。</p> <p>4～7 (略)</p> <p>(新設)</p>	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号

改正案	現行																																																																								
<p>別紙様式第5号 (第18条第3項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第1 (年 月 日から) 中間事業概況書 (年 月 日まで)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 連結自己資本比率の状況 〔国際統一基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table> <p>〔国内基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～9 (略)</p> <p><u>10 遡及適用 (中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則 (平成11年大蔵省令第24号) 第2条第40号に規定する遡及適用をいう。以下この様式において同じ。)、中間連結財務諸表の組替え (同条第41号に規定する中間連結財務諸表の組替えをいう。)</u>又は修正再表示 (同条第42号に規定する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。)により、「前期末」欄の金額又は比率が前連結会計年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。</p> <p style="text-align: center;">第2 中間連結財務諸表</p> <p>1 (略)</p> <p style="text-align: center;">2 (年 月 日現在) 中間連結貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p>	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>別紙様式第5号 (第18条第3項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第1 (年 月 日から) 中間事業概況書 (年 月 日まで)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 連結自己資本比率の状況 〔国際統一基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table> <p>〔国内基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当中間期末</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～9 (略)</p> <p>(新設)</p> <p style="text-align: center;">第2 中間連結財務諸表</p> <p>1 (略)</p> <p style="text-align: center;">2 (年 月 日現在) 中間連結貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p>	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																						
(略)	(略)	(略)	(略)																																																																						
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当中間期末	項 目	前期末	当中間期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																						
(略)	(略)	(略)	(略)																																																																						

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号

改正案	現行								
<p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第11条の2から第11条の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表のみを表示している場合には、前中間連結会計期間及び前連結会計年度に係る事項並びに1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(10) (略)</p> <p>(11) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u> <u>— 1株当たりの純資産額(銭単位)</u> <u>— 銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(12)~(17) (略)</p> <p>2~5 (略)</p> <p>3 (年 月 日から) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (年 月 日まで)</p> <p>(略)</p> <p>(1) 中間連結損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p><u>1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの中間純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2~5 (略)</p> <p>(2) 中間連結包括利益計算書 (略)</p>	科 目	金 額	(略)	(略)	<p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> <u>— 会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間連結会計期間の直前の連結会計年度に係る連結財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間連結会計期間の直前の中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)</u>は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容 <u>— 表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(10) (略)</p> <p>(11) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u></p> <p>(12)~(17) (略)</p> <p>2~5 (略)</p> <p>3 (年 月 日から) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (年 月 日まで)</p> <p>(略)</p> <p>(1) 中間連結損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p><u>1 1株当たり中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2~5 (略)</p> <p>(2) 中間連結包括利益計算書 (略)</p>	科 目	金 額	(略)	(略)
科 目	金 額								
(略)	(略)								
科 目	金 額								
(略)	(略)								

改正案		現行	
中間連結損益及び包括利益計算書 (略)		中間連結損益及び包括利益計算書 (略)	
(単位：百万円)		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意)		(記載上の注意)	
1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。		1 1株当たり中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。	
(1) 1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(銭単位)			
(2) 銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨			
2～7 (略)		2～7 (略)	
4 (年 月 日から 年 月 日まで) 中間連結株主資本等変動計算書		4 (年 月 日から 年 月 日まで) 中間連結株主資本等変動計算書	
(単位：百万円)		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
株主資本		株主資本	
資本金		資本金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
資本剰余金		資本剰余金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
利益剰余金		利益剰余金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
自己株式		自己株式	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
株主資本合計		株主資本合計	
当期首残高	×××	前期末残高	×××

改正案		現行	
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他有価証券評価差額金		その他有価証券評価差額金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰延ヘッジ損益		繰延ヘッジ損益	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
土地再評価差額金		土地再評価差額金	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
為替換算調整勘定		為替換算調整勘定	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他の包括利益累計額合計		その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
新株予約権		新株予約権	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
少数株主持分		少数株主持分	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
純資産合計		純資産合計	
当期首残高	×××	前期末残高	×××
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)

(記載上の注意)

1～3 (略)

4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、当連結会計年度期首残高、中間連結会計期間中の変動額及び中間連結会計期間末残高

(記載上の注意)

1～3 (略)

4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、前連結会計年度末残高、中間連結会計期間中の変動額及び中間連結会計期間末残高に

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号

改正案	現行
<p>に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。</p> <p>5・6 (略)</p> <p><u>7 遡及適用又は修正再表示を行つた場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u></p> <p>(以下略)</p>	<p>区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。</p> <p>5・6 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(以下略)</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号の2

改正案	現行																																																																								
<p>別紙様式第5号の2 (第18条第4項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第1 (年 月 日から) 事業概況書 (年 月 日まで)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 連結自己資本比率の状況 〔国際統一基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔国内基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～9 (略)</p> <p>10 遡及適用 (連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則 (昭和51年大蔵省令第28号) 第2条第43号に規定する遡及適用をいう。以下この様式において同じ。)、連結財務諸表の組替え (同条第44号に規定する連結財務諸表の組替えをいう。)) 又は修正再表示 (同条第45号に規定する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。)) により、「前期末」欄の金額又は比率が前連結会計年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。</p> <p style="text-align: center;">第2 連結財務諸表</p> <p>1 (略)</p> <p style="text-align: center;">2 (年 月 日現在) 連結貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が</p>	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>別紙様式第5号の2 (第18条第4項関係) (日本工業規格A4)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">第1 (年 月 日から) 事業概況書 (年 月 日まで)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 連結自己資本比率の状況 〔国際統一基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔国内基準に係る連結自己資本比率〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;">信用リスク・アセット算出手法</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> <th style="width:25%;">項 目</th> <th style="width:10%;">前期末</th> <th style="width:10%;">当期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～9 (略)</p> <p>(新設)</p> <p style="text-align: center;">第2 連結財務諸表</p> <p>1 (略)</p> <p style="text-align: center;">2 (年 月 日現在) 連結貸借対照表</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が</p>	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	信用リスク・アセット算出手法		項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																						
(略)	(略)	(略)	(略)																																																																						
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
信用リスク・アセット算出手法																																																																									
項 目	前期末	当期末	項 目	前期末	当期末																																																																				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																				
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																						
(略)	(略)	(略)	(略)																																																																						

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号の2

改正案	現行																																																										
<p>明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項（連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第14条の2から第14条の8までの規定に準じて記載すること。ただし、当連結会計年度に係る連結財務諸表のみを表示している場合には、前連結会計年度に係る事項及び1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。）</u></p> <p>(4)~(16) (略)</p> <p>(17) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u> <u>1株当たりの純資産額（銭単位）</u> <u>銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(18)~(23) (略)</p> <p>2~7 (略)</p> <p style="text-align: center;">3 (年 月 日から 年 月 日まで) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書</p> <p>(略)</p> <p>(1) 連結損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他業務収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他経常収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>経常費用</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他の特別利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p>	科 目	金 額	(略)	(略)	その他業務収益	× × ×	その他経常収益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	その他の経常収益	× × ×	経常費用	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	(略)	(略)	その他の特別利益	× × ×	(略)	(略)	<p>明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）</u> <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u> <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(16) (略)</p> <p>(17) <u>1株当たりの純資産額（銭単位で記載すること。）</u></p> <p>(18)~(23) (略)</p> <p>2~7 (略)</p> <p style="text-align: center;">3 (年 月 日から 年 月 日まで) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書</p> <p>(略)</p> <p>(1) 連結損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>その他業務収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他経常収益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>経常費用</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>その他の特別利益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p>	科 目	金 額	(略)	(略)	その他業務収益	× × ×	その他経常収益	× × ×	(略)	(略)	経常費用	× × ×	(略)	(略)	特別利益	× × ×	固定資産処分益	× × ×	負ののれん発生益	× × ×	貸倒引当金戻入益	× × ×	償却債権取立益	× × ×	その他の特別利益	× × ×	(略)	(略)
科 目	金 額																																																										
(略)	(略)																																																										
その他業務収益	× × ×																																																										
その他経常収益	× × ×																																																										
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																										
償却債権取立益	× × ×																																																										
その他の経常収益	× × ×																																																										
経常費用	× × ×																																																										
(略)	(略)																																																										
特別利益	× × ×																																																										
固定資産処分益	× × ×																																																										
負ののれん発生益	× × ×																																																										
(略)	(略)																																																										
その他の特別利益	× × ×																																																										
(略)	(略)																																																										
科 目	金 額																																																										
(略)	(略)																																																										
その他業務収益	× × ×																																																										
その他経常収益	× × ×																																																										
(略)	(略)																																																										
経常費用	× × ×																																																										
(略)	(略)																																																										
特別利益	× × ×																																																										
固定資産処分益	× × ×																																																										
負ののれん発生益	× × ×																																																										
貸倒引当金戻入益	× × ×																																																										
償却債権取立益	× × ×																																																										
その他の特別利益	× × ×																																																										
(略)	(略)																																																										

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号の2

改正案	現行																										
<p>1 下に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)(<u>銭単位</u>)</p> <p>(2) 銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>非経常的な利益又は損失の金額</u>を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、<u>経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</u></p> <p>5・6 (略)</p> <p>(2) 連結包括利益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 <u>その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。いずれの場合も、その他の包括利益の各内訳項目別の税効果の金額を注記すること。</u></p> <p>5 <u>当期純利益金額又は当期純損失金額を構成する項目のうち、当連結会計年度以前にその他の包括利益に含まれていた金額は、組替調整額として、その他の包括利益の内訳項目ごとに注記すること。この注記は、上記4の注記と併せて記載することができる。</u></p> <p>連結損益及び包括利益計算書 (略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">そ の 他 業 務 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">そ の 他 経 常 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貸 倒 引 当 金 戻 入 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	そ の 他 業 務 収 益	× × ×	そ の 他 経 常 収 益	× × ×	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×	<p>1 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u>を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、<u>経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</u></p> <p>5・6 (略)</p> <p>(2) 連結包括利益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 <u>その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。</u></p> <p>(新設)</p> <p>連結損益及び包括利益計算書 (略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">そ の 他 業 務 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">そ の 他 経 常 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	そ の 他 業 務 収 益	× × ×	そ の 他 経 常 収 益	× × ×
科 目	金 額																										
(略)	(略)																										
科 目	金 額																										
(略)	(略)																										
そ の 他 業 務 収 益	× × ×																										
そ の 他 経 常 収 益	× × ×																										
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×																										
科 目	金 額																										
(略)	(略)																										
科 目	金 額																										
(略)	(略)																										
そ の 他 業 務 収 益	× × ×																										
そ の 他 経 常 収 益	× × ×																										

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号の2

改正案		現行	
償却債権取立益	× × ×		
その他の経常収益	× × ×		
経常費用		× × ×	
(略)	(略)	(略)	
特別利益		× × ×	
固定資産処分益	× × ×	× × ×	
負ののれん発生益	× × ×	× × ×	
		貸倒引当金戻入益	× × ×
		償却債権取立益	× × ×
その他の特別利益	× × ×	その他の特別利益	× × ×
(略)	(略)	(略)	

(記載上の注意)

- 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。
 - 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(銭単位)
 - 銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨
- 2・3 (略)
- 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、非経常的な利益又は損失の金額を記載すること。
ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。
- 5～7 (略)
- その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。いずれの場合も、その他の包括利益の各内訳項目別の税効果の金額を注記すること。
- 当期純利益金額又は当期純損失金額を構成する項目のうち、当連結会計年度以前にその他の包括利益に含まれていた金額は、組替調整額として、その他の包括利益の内訳項目ごとに注記すること。この注記は、上記8の注記と併せて記載することができる。

4 (年 月 日から) 連結株主資本等変動計算書
年 月 日まで

(単位：百万円)

科 目	金 額
株主資本	

(記載上の注意)

- 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。
 - 2・3 (略)
 - 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額を記載すること。
ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。
 - 5～7 (略)
 - その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。

(新設)

4 (年 月 日から) 連結株主資本等変動計算書
年 月 日まで

(単位：百万円)

科 目	金 額
株主資本	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号の2

改正案			現行		
資本金			資本金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
資本剰余金			資本剰余金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
利益剰余金			利益剰余金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
自己株式			自己株式		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
株主資本合計			株主資本合計		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
その他有価証券評価差額金			その他有価証券評価差額金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
繰延ヘッジ損益			繰延ヘッジ損益		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
土地再評価差額金			土地再評価差額金		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
為替換算調整勘定			為替換算調整勘定		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×
当期変動額			当期変動額		
(略)		(略)	(略)		(略)
その他の包括利益累計額合計			その他の包括利益累計額合計		
<u>当期首残高</u>		× × ×	<u>前期末残高</u>		× × ×

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第5号の2

改正案		現行	
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
新株予約権		新株予約権	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
少数株主持分		少数株主持分	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
純資産合計		純資産合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意)		(記載上の注意)	
1～3 (略)		1～3 (略)	
4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、 <u>当連結会計年度期首残高</u> 、 <u>連結会計年度中の変動額</u> 及び <u>連結会計年度末残高</u> に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。		4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、 <u>前連結会計年度末残高</u> 、 <u>連結会計年度中の変動額</u> 及び <u>連結会計年度末残高</u> に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。	
5・6 (略)		5・6 (略)	
7 <u>遡及適用又は修正再表示を行つた場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u>		(新設)	
(以下略)		(以下略)	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号

改正案	現行
<p><u>純利益金額(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2 (略)</p>	<p>2 (略)</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号の2

改正案	現行																								
<p>(1) <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの中間純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)</u> (<u>銭単位</u>)</p> <p>(2) <u>銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p style="text-align: center;">第 2 第 期 中 間 決 算 公 告 (要旨)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間貸借対照表 (年 月 日現在) (単位:百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)~(5) (略)</p> <p>(6) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項(ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合は、記載を省略することができる。)</u></p> <p>— <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u></p> <p>— <u>銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(7) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: center;">(単位:百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)		<p><u>利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p style="text-align: center;">第 2 第 期 中 間 決 算 公 告 (要旨)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間貸借対照表 (年 月 日現在) (単位:百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:25%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)~(5) (略)</p> <p>(6) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合は記載を省略することができる。)</u></p> <p>(7) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: center;">(単位:百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)																									
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)																									

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号の2

改正案	現行
<p><u>純利益金額(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該中間会計期間又は当該中間会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2 (略)</p>	<p>2 (略)</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号の3

改正案				現行															
特 別 利 益 固 定 資 産 処 分 益 負 の の れ ん 発 生 益 金融商品取引責任準備金取崩額 (略)		特 別 利 益 固 定 資 産 処 分 益 負 の の れ ん 発 生 益 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 償 却 債 権 取 立 益 金融商品取引責任準備金取崩額 (略)																	
(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、 <u>経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</u> 5～7 (略) 8 <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u> (1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)</u> (銭単位) (2) <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u> 9・10 (略)				(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、 <u>経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</u> 5～7 (略) 8 <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u> 9・10 (略)															
第 2 第 期 決 算 公 告 (要旨) (略)				第 2 第 期 決 算 公 告 (要旨) (略)															
貸借対照表 (年 月 日現在) (単位：百万円又は億円)				貸借対照表 (年 月 日現在) (単位：百万円又は億円)															
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)
科 目	金 額																		
(略)	(略)																		
科 目	金 額																		
(略)	(略)																		
科 目	金 額																		
(略)	(略)																		
科 目	金 額																		
(略)	(略)																		
(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)～(6) (略) (7) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u>				(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)～(6) (略) (7) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u>															

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号の3

改正案	現行								
<p>— <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u></p> <p>— <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(8) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p><u>1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2 (略)</p>	科 目	金 額	(略)		<p>(8) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p><u>1 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2 (略)</p>	科 目	金 額	(略)	
科 目	金 額								
(略)									
科 目	金 額								
(略)									

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号の4

改正案	現行																																												
<p>別紙様式第6号の4 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p style="text-align: center;">第 1 第 期 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>金 額</th> <th>科 目</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条の3から第8条の3の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当事業年度に係る財務諸表のみを表示している場合には、前事業年度に係る事項及び1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)～(21) (略)</p> <p>(22) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(23)～(31) (略)</p> <p>2～6 (略)</p> <p style="text-align: center;">損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)		その他の業務収益		その他の経常収益		貸倒引当金戻入益		償却債権取立益		株式等売却益		(略)		<p>別紙様式第6号の4 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p style="text-align: center;">第 1 第 期 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>金 額</th> <th>科 目</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)～(21) (略)</p> <p>(22) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u></p> <p>(23)～(31) (略)</p> <p>2～6 (略)</p> <p style="text-align: center;">損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>株式等売却益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)		その他の業務収益		その他の経常収益		株式等売却益		(略)	
科 目	金 額	科 目	金 額																																										
(略)	(略)	(略)	(略)																																										
科 目	金 額																																												
(略)																																													
その他の業務収益																																													
その他の経常収益																																													
貸倒引当金戻入益																																													
償却債権取立益																																													
株式等売却益																																													
(略)																																													
科 目	金 額	科 目	金 額																																										
(略)	(略)	(略)	(略)																																										
科 目	金 額																																												
(略)																																													
その他の業務収益																																													
その他の経常収益																																													
株式等売却益																																													
(略)																																													

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号の4

改正案				現行			
特 別 利 益 固 定 資 産 処 分 益 負 の の れ ん 発 生 益 金融商品取引責任準備金取崩額 (略)		特 別 利 益 固 定 資 産 処 分 益 負 の の れ ん 発 生 益 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 償 却 債 権 取 立 益 金融商品取引責任準備金取崩額 (略)					
(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～7 (略) 8 <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u> (1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)</u> (銭単位) (2) <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u> 9・10 (略)				(記載上の注意) 1～3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～7 (略) 8 <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u> 9・10 (略)			
第 2 第 期 決 算 公 告 (要旨) (略)				第 2 第 期 決 算 公 告 (要旨) (略)			
貸借対照表 (年 月 日現在) (単位：百万円又は億円)				貸借対照表 (年 月 日現在) (単位：百万円又は億円)			
科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)～(6) (略)				(記載上の注意) 1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)～(6) (略)			

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第6号の4

改正案	現行								
<p>(7) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u> <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u> <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(8) (略)</p> <p>2 (略)</p> <div style="text-align: right; margin-right: 100px;"> 損益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで) </div> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">科 目</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該事業年度又は当該事業年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該事業年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2 (略)</p>	科 目	金 額	(略)		<p>(7) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u></p> <p>(8) (略)</p> <p>2 (略)</p> <div style="text-align: right; margin-right: 100px;"> 損益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで) </div> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">科 目</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2 (略)</p>	科 目	金 額	(略)	
科 目	金 額								
(略)									
科 目	金 額								
(略)									

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第7号

改正案	現行																												
<p>別紙様式第7号 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p style="text-align: center;">第1 第 期 中 間 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第5条から第5条の2の5までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間会計期間に係る中間財務諸表のみを表示している場合には、前中間会計期間及び前事業年度に係る事項については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間損益計算書 (年 月 日から) 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 繰越利益剰余金(当期首残高) 利益準備金積立額 (略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>遡及適用(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第2条の2第35号に規定する遡及適用をいう。)</u>又は<u>修正再表示(同条第37号に規定する修正再表示をいう。)</u>を行った場合には、繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡及適用</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)		中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 繰越利益剰余金(当期首残高) 利益準備金積立額 (略)		<p>別紙様式第7号 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p style="text-align: center;">第1 第 期 中 間 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> <u>会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間会計期間の直前の事業年度に係る財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間会計期間の直前の中間会計期間に係る中間財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)</u>は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容 <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間損益計算書 (年 月 日から) 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 前期繰越利益剰余金 利益準備金積立額 (略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>(新設)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)		中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 前期繰越利益剰余金 利益準備金積立額 (略)	
科 目	金 額	科 目	金 額																										
(略)	(略)	(略)																											
科 目	金 額																												
(略)																													
中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 繰越利益剰余金(当期首残高) 利益準備金積立額 (略)																													
科 目	金 額	科 目	金 額																										
(略)	(略)	(略)																											
科 目	金 額																												
(略)																													
中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 前期繰越利益剰余金 利益準備金積立額 (略)																													

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第7号

改正案	現行
<u>又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。</u> (以下略)	 (以下略)

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第7号の2

改正案	現行																												
<p>別紙様式第7号の2 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p style="text-align: center;">第1 第 期 中 間 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第5条から第5条の2の5までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間会計期間に係る中間財務諸表のみを表示している場合には、前中間会計期間及び前事業年度に係る事項については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間損益計算書 (年 月 日から) 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 繰越利益剰余金(当期首残高) 利 益 準 備 金 積 立 額 (略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>4 <u>遡及適用(中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第2条の2第35号に規定する遡及適用をいう。)</u>又は修正再表示(同条第37号に規定する修正再表示をいう。)<u>を行った場合には、繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡及適用</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)		中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 繰越利益剰余金(当期首残高) 利 益 準 備 金 積 立 額 (略)		<p>別紙様式第7号の2 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p style="text-align: center;">第1 第 期 中 間 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> <u>— 会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間会計期間の直前の事業年度に係る財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間会計期間の直前の中間会計期間に係る中間財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)</u>は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容 <u>— 表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(15) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間損益計算書 (年 月 日から) 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 前 期 繰 越 利 益 剰 余 金 利 益 準 備 金 積 立 額 (略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1~3 (略)</p> <p>(新設)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)		中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 前 期 繰 越 利 益 剰 余 金 利 益 準 備 金 積 立 額 (略)	
科 目	金 額	科 目	金 額																										
(略)	(略)	(略)																											
科 目	金 額																												
(略)																													
中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 繰越利益剰余金(当期首残高) 利 益 準 備 金 積 立 額 (略)																													
科 目	金 額	科 目	金 額																										
(略)	(略)	(略)																											
科 目	金 額																												
(略)																													
中 間 純 利 益 (又 は 中 間 純 損 失) 前 期 繰 越 利 益 剰 余 金 利 益 準 備 金 積 立 額 (略)																													

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第7号の2

改正案	現行
<u>又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。</u> (以下略)	 (以下略)

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第7号の3

改正案		現行	
当期純利益 (又は当期純損失) 繰越利益剰余金(当期首残高) 利益準備金積立額 (略)		当期純利益 (又は当期純損失) 前期繰越利益剰余金 利益準備金積立額 (略)	
(記載上の注意) 1・2 (略) 3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、非経常的な利益又は損失の金額を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 4～7 (略) 8 <u>遡及適用(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第51項に規定する遡及適用をいう。)</u> 又は <u>修正再表示(同条第53項に規定する修正再表示をいう。)</u> を行った場合には、繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。		(記載上の注意) 1・2 (略) 3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正</u> その他異常な利益又は損失の金額を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 4～7 (略) (新設)	
(以下略)		(以下略)	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第7号の4

改正案	現行																																																																				
<p>別紙様式第7号の4 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p>第1 第 期 決 算 公 告</p> <p>(略)</p> <p>貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条の3から第8条の3の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当事業年度に係る財務諸表のみを表示している場合には、前事業年度に係る事項については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(20) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p style="text-align: center;">損益計算書 (年 月 日から)</p> <p style="text-align: center;">(年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>貸倒引当金戻入益</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>償却債権取立益</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">株式等売却益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特 別 利 益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">固定資産処分益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>負ののれん発生益</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の特別利益</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)		その他の業務収益		その他の経常収益		<u>貸倒引当金戻入益</u>		<u>償却債権取立益</u>		株式等売却益		(略)		特 別 利 益		固定資産処分益		<u>負ののれん発生益</u>		金融商品取引責任準備金取崩額		その他の特別利益		<p>別紙様式第7号の4 (第19条第1項及び第6項関係)</p> <p>第1 第 期 決 算 公 告</p> <p>(略)</p> <p>貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u></p> <p style="padding-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(20) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p style="text-align: center;">損益計算書 (年 月 日から)</p> <p style="text-align: center;">(年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">株式等売却益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特 別 利 益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">固定資産処分益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>負ののれん発生益</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>貸倒引当金戻入益</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>償却債権取立益</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">金融商品取引責任準備金取崩額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の特別利益</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)		科 目	金 額	(略)		その他の業務収益		その他の経常収益		株式等売却益		(略)		特 別 利 益		固定資産処分益		<u>負ののれん発生益</u>		<u>貸倒引当金戻入益</u>		<u>償却債権取立益</u>		金融商品取引責任準備金取崩額		その他の特別利益	
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																		
(略)	(略)	(略)																																																																			
科 目	金 額																																																																				
(略)																																																																					
その他の業務収益																																																																					
その他の経常収益																																																																					
<u>貸倒引当金戻入益</u>																																																																					
<u>償却債権取立益</u>																																																																					
株式等売却益																																																																					
(略)																																																																					
特 別 利 益																																																																					
固定資産処分益																																																																					
<u>負ののれん発生益</u>																																																																					
金融商品取引責任準備金取崩額																																																																					
その他の特別利益																																																																					
科 目	金 額	科 目	金 額																																																																		
(略)	(略)	(略)																																																																			
科 目	金 額																																																																				
(略)																																																																					
その他の業務収益																																																																					
その他の経常収益																																																																					
株式等売却益																																																																					
(略)																																																																					
特 別 利 益																																																																					
固定資産処分益																																																																					
<u>負ののれん発生益</u>																																																																					
<u>貸倒引当金戻入益</u>																																																																					
<u>償却債権取立益</u>																																																																					
金融商品取引責任準備金取崩額																																																																					
その他の特別利益																																																																					

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第7号の4

改正案		現行	
(略)		(略)	
当期純利益 (又は当期純損失)		当期純利益 (又は当期純損失)	
繰越利益剰余金(当期首残高)		前期繰越利益剰余金	
利益準備金積立額		利益準備金積立額	
(略)		(略)	
(記載上の注意)		(記載上の注意)	
1・2 (略)		1・2 (略)	
3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。		3 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。	
4～7 (略)		4～7 (略)	
8 <u>遡及適用(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第51項に規定する遡及適用をいう。)</u> 又は <u>修正再表示(同条第53項に規定する修正再表示をいう。)</u> を行った場合には、 <u>繰越利益剰余金(当期首残高)に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の繰越利益剰余金(当期首残高)を区分表示すること。</u>		(新設)	
(以下略)		(以下略)	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第8号

改正案	現行																								
<p>別紙様式第8号 (第19条第2項及び第6項関係) 第1 第 期 中 間 決 算 公 告 (略) 中間連結貸借対照表 (年 月 日現在) (単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1 (略) 2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) <u>(3) 会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第11条の2から第11条の7までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表のみを表示している場合には、前中間連結会計期間及び前連結会計年度に係る事項並びに1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u> (4)~(10) (略) <u>(11) 次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u> — <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u> — <u>銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u> (12)~(18) (略) 3~6 (略)</p> <p style="text-align: right;">中間連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。 (1) <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	<p>別紙様式第8号 (第19条第2項及び第6項関係) 第1 第 期 中 間 決 算 公 告 (略) 中間連結貸借対照表 (年 月 日現在) (単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1 (略) 2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) <u>(3) 会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> — <u>会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間連結会計期間の直前の連結会計年度に係る連結財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間連結会計期間の直前の中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)</u>は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容 — <u>表示方法を変更したときは、その内容</u> (4)~(10) (略) <u>(11) 1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u> (12)~(18) (略) 3~6 (略)</p> <p style="text-align: right;">中間連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (単位:百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1 <u>1株当たり中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第8号

改正案	現行																								
<p><u>純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの中間純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)(銭単位)</u></p> <p><u>(2) 銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2～6 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 下に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) <u>1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2～6 (略)</p> <p style="text-align: center;">第2 第 期 中 間 決 算 公 告 (要 旨)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)～(5) (略)</p> <p>(6) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u></p>	科 目	金 額	(略)		科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>2～6 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1株当たり中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2～6 (略)</p> <p style="text-align: center;">第2 第 期 中 間 決 算 公 告 (要 旨)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)～(5) (略)</p> <p>(6) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u></p>	科 目	金 額	(略)		科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)
科 目	金 額																								
(略)																									
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)																									
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第8号

改正案	現行																
<p>— 1株当たりの純資産額(銭単位) — 銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</p> <p>(7) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) 1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(銭単位)</p> <p>(2) 銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) 1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額(銭単位)</p> <p>(2) 銀行が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を算定している旨</p> <p>2・3 (略)</p>	科 目	金 額	(略)		科 目	金 額	(略)		<p>(7) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">中間連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 1株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</p> <p>2・3 (略)</p>	科 目	金 額	(略)		科 目	金 額	(略)	
科 目	金 額																
(略)																	
科 目	金 額																
(略)																	
科 目	金 額																
(略)																	
科 目	金 額																
(略)																	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第8号の2

改正案	現行																																						
<p>別紙様式第8号の2 (第19条第2項及び第6項関係)</p> <p>第1 第 期 決 算 公 告</p> <p>(略)</p> <p>連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針の変更等を行つた場合には、会計方針の変更等に関する事項(連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第14条の2から第14条の8までの規定に準じて記載すること。ただし、当連結会計年度に係る連結財務諸表のみを表示している場合には、前連結会計年度に係る事項及び1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(16) (略)</p> <p>(17) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(18)~(24) (略)</p> <p>3~8 (略)</p> <p style="text-align: center;">連結損益計算書 (年 月 日から)</p> <p style="text-align: center;">(年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他 業 務 収 益</td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>そ の 他 経 常 収 益</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 戻 入 益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>償 却 債 権 取 立 益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他 の 経 常 収 益</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)		そ の 他 業 務 収 益		<u>そ の 他 経 常 収 益</u>		貸 倒 引 当 金 戻 入 益		償 却 債 権 取 立 益		そ の 他 の 経 常 収 益		<p>別紙様式第8号の2 (第19条第2項及び第6項関係)</p> <p>第1 第 期 決 算 公 告</p> <p>(略)</p> <p>連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p>(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更した場合には、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(16) (略)</p> <p>(17) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u></p> <p>(18)~(24) (略)</p> <p>3~8 (略)</p> <p style="text-align: center;">連結損益計算書 (年 月 日から)</p> <p style="text-align: center;">(年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他 業 務 収 益</td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>そ の 他 経 常 収 益</u></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)		そ の 他 業 務 収 益		<u>そ の 他 経 常 収 益</u>	
科 目	金 額	科 目	金 額																																				
(略)	(略)	(略)	(略)																																				
科 目	金 額																																						
(略)																																							
そ の 他 業 務 収 益																																							
<u>そ の 他 経 常 収 益</u>																																							
貸 倒 引 当 金 戻 入 益																																							
償 却 債 権 取 立 益																																							
そ の 他 の 経 常 収 益																																							
科 目	金 額	科 目	金 額																																				
(略)	(略)	(略)	(略)																																				
科 目	金 額																																						
(略)																																							
そ の 他 業 務 収 益																																							
<u>そ の 他 経 常 収 益</u>																																							

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第8号の2

改正案		現行																	
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> 経常費用 (略) </td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 特別利益 固定資産処分益 負ののれん発生益 </td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> その他の特別利益 (略) </td> <td></td> </tr> </table>	経常費用 (略)		特別利益 固定資産処分益 負ののれん発生益		その他の特別利益 (略)			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> 経常費用 (略) </td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 特別利益 固定資産処分益 負ののれん発生益 貸倒引当金戻入益 償却債権取立益 その他の特別利益 (略) </td> <td></td> </tr> </table>	経常費用 (略)		特別利益 固定資産処分益 負ののれん発生益 貸倒引当金戻入益 償却債権取立益 その他の特別利益 (略)								
経常費用 (略)																			
特別利益 固定資産処分益 負ののれん発生益																			
その他の特別利益 (略)																			
経常費用 (略)																			
特別利益 固定資産処分益 負ののれん発生益 貸倒引当金戻入益 償却債権取立益 その他の特別利益 (略)																			
(記載上の注意)		(記載上の注意)																	
1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。		1 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。																	
(1) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)																			
(2) 銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨																			
2・3 (略)		2・3 (略)																	
4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。		4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。																	
5～7 (略)		5～7 (略)																	
連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (略)		連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (略)																	
(単位：百万円)		(単位：百万円)																	
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> その他業務収益 その他経常収益 貸倒引当金戻入益 償却債権取立益 その他の経常収益 </td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">経常費用</td> <td></td> </tr> </table>	科 目	金 額	(略)		その他業務収益 その他経常収益 貸倒引当金戻入益 償却債権取立益 その他の経常収益		経常費用			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">科 目</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> その他業務収益 その他経常収益 </td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">経常費用</td> <td></td> </tr> </table>	科 目	金 額	(略)		その他業務収益 その他経常収益		経常費用		
科 目	金 額																		
(略)																			
その他業務収益 その他経常収益 貸倒引当金戻入益 償却債権取立益 その他の経常収益																			
経常費用																			
科 目	金 額																		
(略)																			
その他業務収益 その他経常収益																			
経常費用																			

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第8号の2

改正案				現行			
(略)				(略)			
特 別 利 益 固 定 資 産 処 分 益 <u>負 の の れ ん 発 生 益</u>				特 別 利 益 固 定 資 産 処 分 益 <u>負 の の れ ん 発 生 益</u> <u>貸 倒 引 当 金 戻 入 益</u> <u>償 却 債 権 取 立 益</u>			
そ の 他 の 特 別 利 益 (略)				そ の 他 の 特 別 利 益 (略)			
(記載上の注意)				(記載上の注意)			
1 下に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。				1 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。			
(1) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(銭単位)							
(2) 銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨							
2・3 (略)				2・3 (略)			
4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。				4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。			
5～7 (略)				5～7 (略)			
第 2 第 期 決 算 公 告 (要 旨)				第 2 第 期 決 算 公 告 (要 旨)			
(略)				(略)			
連結貸借対照表 (年 月 日現在)				連結貸借対照表 (年 月 日現在)			
(単位：百万円又は億円)				(単位：百万円又は億円)			
科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意)				(記載上の注意)			
1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。				1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。			
(1)～(6) (略)				(1)～(6) (略)			
(7) 下に掲げる1株当たり情報に関する事項				(7) 1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)			
— 1株当たりの純資産額(銭単位)							
— 銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の							

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第8号の2

改正案	現行																
<p style="text-align: center;">分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</p> <p>(8) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">連結損益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2・3 (略)</p>	科 目	金 額	(略)		科 目	金 額	(略)		<p>(8) (略)</p> <p>2 (略)</p> <p style="text-align: center;">連結損益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center;">連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">科 目</th> <th style="width:50%; text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2・3 (略)</p>	科 目	金 額	(略)		科 目	金 額	(略)	
科 目	金 額																
(略)																	
科 目	金 額																
(略)																	
科 目	金 額																
(略)																	
科 目	金 額																
(略)																	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第9号

改正案				
<p>の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定することを妨げない。 <u>なお、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた旨及び当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定した事業年度について、欄外に注記すること。</u> [企業集団の状況について記載する場合] イ 企業集団の財産及び損益の状況</p>				
(単位：億円)				
	年度	年度	年度	年度
連結経常収益				
連結経常利益				
連結当期純利益				
連結包括利益				
連結純資産額				
連結総資産				
(記載上の注意)				
1～4 (略)				
<p>5 <u>当該連結会計年度の前連結会計年度に係る事項については、遡及適用（連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第2条第43号に規定する遡及適用をいう。以下この5において同じ。）</u>、<u>連結財務諸表の組替え（同条第44号に規定する連結財務諸表の組替えをいう。以下この5において同じ。）</u>又は<u>修正再表示（同条第45号に規定する修正再表示をいう。以下この5において同じ。）</u>を行わなければならない。ただし、当該連結会計年度の前連結会計年度より前の連結会計年度に係る事項について、遡及適用、連結財務諸表の組替え又は修正再表示を行うことを妨げない。 <u>なお、遡及適用、連結財務諸表の組替え又は修正再表示を行った場合には、その旨を欄外に注記すること。</u> <u>上記にかかわらず、遡及適用又は連結財務諸表の組替えが実務上不可能な場合には、その旨及びその理由を欄外に注記しなければならない。</u></p>				
ロ 当行の財産及び損益の状況				
(単位：億円)				
	年度	年度	年度	年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
(記載上の注意)				
1～6 (略)				
<p>7 <u>当該事業年度の前事業年度に係る事項については、遡及適用（財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第51項に規定する遡及適用をいう。以下この7において同じ。）</u>、<u>財務諸表の組替え（同条第52項に規定する財務諸表の組替えをいう。以下この7において同じ。）</u>又は<u>修正再表示（同条第53項に規定する修正再表示をいう。以下この7において同じ。）</u>を行わなければならない。ただし、当該事業年度の前事業年度より前の事業年度に係る事項について、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行うことを妨げない。 <u>なお、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行った場合には、その旨を欄外に</u></p>				

現行				
<p>[企業集団の状況について記載する場合] イ 企業集団の財産及び損益の状況</p>				
(単位：億円)				
	年度	年度	年度	年度
連結経常収益				
連結経常利益				
連結当期純利益				
連結純資産額				
連結総資産				
(記載上の注意)				
1～4 (略)				
<p>5 <u>当該連結会計年度における過年度事項（当該連結会計年度より前の連結会計年度に係る貸借対照表、損益計算書又は株主資本等変動計算書に表示すべき事項をいう。）</u>が会計方針の変更その他の正当な理由により当該連結会計年度より前の事業年度に係る定時株主総会において承認又は報告をしたものと異なっているときは、修正後の過年度事項を反映した事項とすることを妨げない。</p>				
ロ 当行の財産及び損益の状況				
(単位：億円)				
	年度	年度	年度	年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
1株当たりの当期純利益（又は1株当たりの当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
(記載上の注意)				
1～6 (略)				
<p>7 <u>当該事業年度における過年度事項（当該事業年度より前の事業年度に係る貸借対照表、損益計算書又は株主資本等変動計算書に表示すべき事項をいう。）</u>が会計方針の変更その他の正当な理由により当該事業年度より前の事業年度に係る定時株主総会において承認又は報告をしたものと異なっているときは、修正後の過年度事項を反映した事項とすることを妨げない。</p>				

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第9号

改正案	現行
<p><u>注記すること。</u> <u>上記にかかわらず、遡及適用又は財務諸表の組替えが実務上不可能な場合には、その旨及びその理由を欄外に注記しなければならない。</u></p> <p>8 <u>1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）は、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた場合には、前事業年度の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定すること。ただし、前事業年度より前の事業年度の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定することを妨げない。</u> <u>なお、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた旨及び当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定した事業年度について、欄外に注記すること。</u></p> <p>(3) 使用人の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] (略) (記載上の注意) 1 (略) 2 適宜欄を設け、銀行、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の使用人数（就業者数で可）を<u>事業セグメント又は報告セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の使用人数は記載を要しない。 3 (略)</p> <p>(4) 営業所等の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] イ 銀行業 ロ・・・事業 (記載上の注意) 1・2 (略) 3 銀行業以外のその他の事業の記載にあたっては、適宜項目（ロ、ハ、ニ等）を設け、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の主要な会社名及びその主要な営業所を<u>事業セグメント又は報告セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の主要な会社名及びその主要な営業所については、記載を要しない。</p> <p>(5) 設備投資の状況 [銀行の状況について記載する場合]</p>	<p>(新設)</p> <p>(3) 使用人の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] (略) (記載上の注意) 1 (略) 2 適宜欄を設け、銀行、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の使用人数（就業者数で可）を<u>事業セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の使用人数は記載を要しない。 3 (略)</p> <p>(4) 営業所等の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] イ 銀行業 ロ・・・事業 (記載上の注意) 1・2 (略) 3 銀行業以外のその他の事業の記載にあたっては、適宜項目（ロ、ハ、ニ等）を設け、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の主要な会社名及びその主要な営業所を<u>事業セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の主要な会社名及びその主要な営業所については、記載を要しない。</p> <p>(5) 設備投資の状況 [銀行の状況について記載する場合]</p>

改正案	現行
<p>(略)</p> <p>[企業集団の状況について記載する場合]</p> <p>(記載上の注意)</p> <ol style="list-style-type: none">1 (略)2 銀行並びに子会社及び子法人等(非連結の子会社及び子法人等を除く。)の設備投資の状況を<u>事業セグメント又は報告セグメント別</u>(複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別)に記載することとし、関連法人等の設備投資の状況については、記載を要しない。3・4 (略) <p>(6)・(7) (略)</p> <p>(8) その他銀行の現況に関する重要な事項 (記載上の注意)</p> <ol style="list-style-type: none">1 <u>その他銀行の現況に関する重要な事項があるときは、その内容を記載すること。</u>2 (略) <p>(以下略)</p>	<p>(略)</p> <p>[企業集団の状況について記載する場合]</p> <p>(記載上の注意)</p> <ol style="list-style-type: none">1 (略)2 銀行並びに子会社及び子法人等(非連結の子会社及び子法人等を除く。)の設備投資の状況を<u>事業セグメント別</u>(複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別)に記載することとし、関連法人等の設備投資の状況については、記載を要しない。3・4 (略) <p>(6)・(7) (略)</p> <p>(8) その他銀行の現況に関する重要な事項 (記載上の注意)</p> <ol style="list-style-type: none">1 <u>その他銀行の現況に関する重要な事項を記載すること。</u>2 (略) <p>(以下略)</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第9号の2

改正案	現行																																																																																															
<p><u>の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定することを妨げない。</u> <u>なお、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた旨及び当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定した事業年度について、欄外に注記すること。</u></p> <p>[企業集団の状況について記載する場合] イ 企業集団の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;"></th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>連結経常収益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結経常利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結当期純利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結包括利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結純資産額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結総資産</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1～4 (略) 5 <u>当該連結会計年度の前連結会計年度に係る事項については、遡及適用（連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第2条第43号に規定する遡及適用をいう。以下この5において同じ。）</u>、<u>連結財務諸表の組替え（同条第44号に規定する連結財務諸表の組替えをいう。以下この5において同じ。）</u>又は<u>修正再表示（同条第45号に規定する修正再表示をいう。以下この5において同じ。）</u>を行わなければならない。ただし、当該連結会計年度の前連結会計年度より前の連結会計年度に係る事項について、遡及適用、連結財務諸表の組替え又は修正再表示を行うことを妨げない。 <u>なお、遡及適用、連結財務諸表の組替え又は修正再表示を行った場合には、その旨を欄外に注記すること。</u> <u>上記にかかわらず、遡及適用又は連結財務諸表の組替えが実務上不可能な場合には、その旨及びその理由を欄外に注記しなければならない。</u></p> <p>ロ 当行の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;"></th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1～7 (略) 8 <u>当該事業年度の前事業年度に係る事項については、遡及適用（財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第51項に規定する遡及適用をいう。以下この8において同じ。）</u>、<u>財務諸表の組替え（同条第52項に規定する財務諸表の組替えをいう。以下この8において同じ。）</u>又は<u>修正再表示（同条第53項に規定する修正再表示をいう。以下この8において同じ。）</u>を行わなければならない。ただし、当該事業年度の前事業年度より前の事業年度に係る事項について、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行うことを妨げない。</p>		年度	年度	年度	年度	連結経常収益					連結経常利益					連結当期純利益					連結包括利益					連結純資産額					連結総資産						年度	年度	年度	年度	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	<p>[企業集団の状況について記載する場合] イ 企業集団の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;"></th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>連結経常収益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結経常利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結当期純利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結純資産額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結総資産</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1～4 (略) 5 <u>当該連結会計年度における過年度事項（当該連結会計年度より前の連結会計年度に係る貸借対照表、損益計算書又は株主資本等変動計算書に表示すべき事項をいう。）が会計方針の変更その他の正当な理由により当該連結会計年度より前の事業年度に係る定時株主総会において承認又は報告をしたものと異なっているときは、修正後の過年度事項を反映した事項とすることを妨げない。</u></p> <p>ロ 当行の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;"></th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>1株当たりの当期純利益（又は1株当たりの当期純損失）</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1～7 (略) 8 <u>当該事業年度における過年度事項（当該事業年度より前の事業年度に係る貸借対照表、損益計算書又は株主資本等変動計算書に表示すべき事項をいう。）が会計方針の変更その他の正当な理由により当該事業年度より前の事業年度に係る定時株主総会において承認又は報告をしたものと異なっているときは、修正後の過年度事項を反映した事項とすることを妨げない。</u></p>		年度	年度	年度	年度	連結経常収益					連結経常利益					連結当期純利益					連結純資産額					連結総資産						年度	年度	年度	年度	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	1株当たりの当期純利益（又は1株当たりの当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	年度	年度	年度	年度																																																																																												
連結経常収益																																																																																																
連結経常利益																																																																																																
連結当期純利益																																																																																																
連結包括利益																																																																																																
連結純資産額																																																																																																
連結総資産																																																																																																
	年度	年度	年度	年度																																																																																												
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																																												
1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭																																																																																												
	年度	年度	年度	年度																																																																																												
連結経常収益																																																																																																
連結経常利益																																																																																																
連結当期純利益																																																																																																
連結純資産額																																																																																																
連結総資産																																																																																																
	年度	年度	年度	年度																																																																																												
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																																																												
1株当たりの当期純利益（又は1株当たりの当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭																																																																																												

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第9号の2

改正案	現行
<p><u>なお、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行った場合には、その旨を欄外に注記すること。</u> <u>上記にかかわらず、遡及適用又は財務諸表の組替えが実務上不可能な場合には、その旨及びその理由を欄外に注記しなければならない。</u></p> <p>9 <u>1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）は、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた場合には、前事業年度の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定すること。ただし、前事業年度より前の事業年度の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定することを妨げない。</u> <u>なお、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた旨及び当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定した事業年度について、欄外に注記すること。</u></p> <p>(3) 使用人の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] (略) (記載上の注意) 1 (略) 2 適宜欄を設け、銀行、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の使用人数（就業者数で可）を事業セグメント又は報告セグメント別（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の使用人数は記載を要しない。 3 (略)</p> <p>(4) 営業所等の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] イ 銀行業 ロ ……事業 (記載上の注意) 1・2 (略) 3 銀行業以外のその他の事業の記載にあたっては、適宜項目（ロ、ハ、ニ等）を設け、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の主要な会社名及びその主要な営業所を事業セグメント又は報告セグメント別（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の主要な会社名及びその主要な営業所については、記載を要しない。</p> <p>(5) 設備投資の状況 [銀行の状況について記載する場合]</p>	<p>(新設)</p> <p>(3) 使用人の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] (略) (記載上の注意) 1 (略) 2 適宜欄を設け、銀行、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の使用人数（就業者数で可）を事業セグメント別（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の使用人数は記載を要しない。 3 (略)</p> <p>(4) 営業所等の状況 [銀行の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] イ 銀行業 ロ ……事業 (記載上の注意) 1・2 (略) 3 銀行業以外のその他の事業の記載にあたっては、適宜項目（ロ、ハ、ニ等）を設け、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の主要な会社名及びその主要な営業所を事業セグメント別（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の主要な会社名及びその主要な営業所については、記載を要しない。</p> <p>(5) 設備投資の状況 [銀行の状況について記載する場合]</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第9号の2

改正案	現行
<p>(略)</p> <p>[企業集団の状況について記載する場合]</p> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 銀行並びに子会社及び子法人等(非連結の子会社及び子法人等を除く。)の設備投資の状況を<u>事業セグメント又は報告セグメント別</u>(複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別)に記載することとし、関連法人等の設備投資の状況については、記載を要しない。</p> <p>3・4 (略)</p> <p>(6)・(7) (略)</p> <p>(8) その他銀行の現況に関する重要な事項 (記載上の注意)</p> <p><u>1 その他銀行の現況に関する重要な事項があるときは、その内容を記載すること。</u></p> <p>2 (略)</p> <p>(以下略)</p>	<p>(略)</p> <p>[企業集団の状況について記載する場合]</p> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 銀行並びに子会社及び子法人等(非連結の子会社及び子法人等を除く。)の設備投資の状況を<u>事業セグメント別</u>(複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別)に記載することとし、関連法人等の設備投資の状況については、記載を要しない。</p> <p>3・4 (略)</p> <p>(6)・(7) (略)</p> <p>(8) その他銀行の現況に関する重要な事項 (記載上の注意)</p> <p><u>1 その他銀行の現況に関する重要な事項を記載すること。</u></p> <p>2 (略)</p> <p>(以下略)</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 11 号

改正案	現行																								
<p><u>に規定する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。）により、「前期末」欄の金額又は比率が前連結会計年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。</u></p> <p style="text-align: center;">第 2 中間連結財務諸表</p> <p>1 (略)</p> <p style="text-align: center;">2 第 期中 (年 月 日現在) 中間連結貸借対照表 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p><u>(3) 会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項（中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第 11 条の 2 から第 11 条の 7 までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表のみを表示している場合には、前中間連結会計期間及び前連結会計年度に係る事項並びに 1 株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。）</u></p> <p>(4)~(10) (略)</p> <p><u>(11) 次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— 1 株当たりの純資産額（銭単位）</p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>銀行持株会社が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(12)~(17) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p>3 第 期中 (年 月 日から) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (年 月 日まで)</p> <p>(略)</p> <p>(1) 中間連結損益計算書 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	<p style="text-align: center;">第 2 中間連結財務諸表</p> <p>1 (略)</p> <p style="text-align: center;">2 第 期中 (年 月 日現在) 中間連結貸借対照表 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:15%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p><u>(3) 会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>会計処理の原則又は手続を変更したとき（当該中間連結会計期間の直前の連結会計年度に係る連結財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間連結会計期間の直前の中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。）は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>表示方法を変更したときは、その内容</u></p> <p>(4)~(10) (略)</p> <p><u>(11) 1 株当たりの純資産額（銭単位で記載すること。）</u></p> <p>(12)~(17) (略)</p> <p>2~6 (略)</p> <p>3 第 期中 (年 月 日から) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (年 月 日まで)</p> <p>(略)</p> <p>(1) 中間連結損益計算書 (単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)	(略)																								

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 11 号

改正案	現行																																				
<p>1 <u>次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1 株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額 (普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した 1 株当たりの中間純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)</u> (<u>銭単位</u>)</p> <p>(2) <u>銀行持株会社が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2～6 (略)</p> <p>(2) 中間連結包括利益計算書 (略)</p> <p>中間連結損益及び包括利益計算書 (略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1 株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額 (銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行持株会社が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2～8 (略)</p> <p>4 第 期中 (年 月 日から) 中間連結株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株主資本</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 資本金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>当期首残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td> 当中間期変動額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>資本剰余金</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	科 目	金 額	株主資本		資本金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本剰余金		<p>1 <u>1 株当たり中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2～6 (略)</p> <p>(2) 中間連結包括利益計算書 (略)</p> <p>中間連結損益及び包括利益計算書 (略)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1 株当たり中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2～8 (略)</p> <p>4 第 期中 (年 月 日から) 中間連結株主資本等変動計算書 (年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株主資本</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 資本金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>前期末残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td> 当中間期変動額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>資本剰余金</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	科 目	金 額	株主資本		資本金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当中間期変動額		(略)	(略)	資本剰余金	
科 目	金 額																																				
(略)	(略)																																				
科 目	金 額																																				
株主資本																																					
資本金																																					
<u>当期首残高</u>	× × ×																																				
当中間期変動額																																					
(略)	(略)																																				
資本剰余金																																					
科 目	金 額																																				
(略)	(略)																																				
科 目	金 額																																				
株主資本																																					
資本金																																					
<u>前期末残高</u>	× × ×																																				
当中間期変動額																																					
(略)	(略)																																				
資本剰余金																																					

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 11 号

改正案		現行	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
利益剰余金		利益剰余金	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
自己株式		自己株式	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
株主資本合計		株主資本合計	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他有価証券評価差額金		その他有価証券評価差額金	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰延ヘッジ損益		繰延ヘッジ損益	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
土地再評価差額金		土地再評価差額金	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
為替換算調整勘定		為替換算調整勘定	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他の包括利益累計額合計		その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
新株予約権		新株予約権	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 11 号

改正案		現行	
(略)	(略)	(略)	(略)
少数株主持分		少数株主持分	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
純資産合計		純資産合計	
当期首残高	× × ×	前期末残高	× × ×
当中間期変動額		当中間期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意)		(記載上の注意)	
1～3 (略)		1～3 (略)	
4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、 <u>当連結会計年度期首残高</u> 、中間連結会計期間中の変動額及び中間連結会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。		4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、 <u>前連結会計年度末残高</u> 、中間連結会計期間中の変動額及び中間連結会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。	
5・6 (略)		5・6 (略)	
7 <u>遡及適用又は修正再表示を行った場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u>		(新設)	
(以下略)		(以下略)	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 12 号

改正案						現行					
項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末
(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)
〔第二基準に係る連結自己資本比率〕						〔第二基準に係る連結自己資本比率〕					
			信用リスク・アセット算出手法						信用リスク・アセット算出手法		
(単位：百万円)						(単位：百万円)					
項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末	項	目	前期末	当期末
(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)
(記載上の注意)						(記載上の注意)					
1～8 (略)						1～8 (略)					
9 遡及適用(連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第2条第43号に規定する遡及適用をいう。以下この様式において同じ。)、連結財務諸表の組替え(同条第44号に規定する連結財務諸表の組替えをいう。) <u>又は修正再表示(同条第45号に規定する修正再表示をいう。以下この様式において同じ。)</u> により、「前期末」欄の金額又は比率が前連結会計年度に係る報告時の金額又は比率と異なっているときは、その旨を欄外に記載すること。						(新設)					
第2 連結財務諸表						第2 連結財務諸表					
1 (略)						1 (略)					
2 (年 月 日現在) 連結貸借対照表						2 第 期末 (年 月 日現在) 連結貸借対照表					
(単位：百万円)						(単位：百万円)					
科 目		金 額	科 目		金 額	科 目		金 額	科 目		金 額
(略)		(略)	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)		(略)
(記載上の注意)						(記載上の注意)					
1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。						1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。					
(1)・(2) (略)						(1)・(2) (略)					
(3) <u>会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第14条の2から第14条の8までの規定に準じて記載すること。ただし、当連結会計年度に係る連結財務諸表のみを表示している場合には、前連結会計年度に係る事項及び1株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u>						(3) <u>会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> <u>会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</u> <u>表示方法を変更したときは、その内容</u>					
(4)～(16) (略)						(4)～(16) (略)					
(17) <u>次に掲げる1株当たり情報に関する事項</u> <u>1株当たりの純資産額(銭単位)</u> <u>銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併</u>						(17) <u>1株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u>					

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 12 号

改正案	現行																																																						
<p>合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの純資産額を算定している旨</p> <p>(18)~(23) (略)</p> <p>2~8 (略)</p> <p>3 第 期 (年 月 日から) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (年 月 日まで)</p> <p>(略)</p> <p>(1) 連結損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 業 務 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 経 常 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 戻 入 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償 却 債 権 取 立 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 の 経 常 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>経 常 費 用</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特 別 利 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固 定 資 産 処 分 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負 の の れ ん 発 生 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 の 特 別 利 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 下に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。)</p> <p>(銭単位)</p> <p>(2) 銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨</p> <p>2・3 (略)</p>	科 目	金 額	(略)	(略)	そ の 他 業 務 収 益	× × ×	そ の 他 経 常 収 益	× × ×	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×	償 却 債 権 取 立 益	× × ×	そ の 他 の 経 常 収 益	× × ×	経 常 費 用	× × ×	(略)	(略)	特 別 利 益	× × ×	固 定 資 産 処 分 益	× × ×	負 の の れ ん 発 生 益	× × ×	そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×	(略)	(略)	<p>(18)~(23) (略)</p> <p>2~8 (略)</p> <p>3 第 期 (年 月 日から) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (年 月 日まで)</p> <p>(略)</p> <p>(1) 連結損益計算書</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:70%;">科 目</th> <th style="width:30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 業 務 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 経 常 収 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>経 常 費 用</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特 別 利 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固 定 資 産 処 分 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負 の の れ ん 発 生 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 戻 入 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償 却 債 権 取 立 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 の 特 別 利 益</td> <td style="text-align: center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</p> <p>2・3 (略)</p>	科 目	金 額	(略)	(略)	そ の 他 業 務 収 益	× × ×	そ の 他 経 常 収 益	× × ×	経 常 費 用	× × ×	(略)	(略)	特 別 利 益	× × ×	固 定 資 産 処 分 益	× × ×	負 の の れ ん 発 生 益	× × ×	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×	償 却 債 権 取 立 益	× × ×	そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×	(略)	(略)
科 目	金 額																																																						
(略)	(略)																																																						
そ の 他 業 務 収 益	× × ×																																																						
そ の 他 経 常 収 益	× × ×																																																						
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×																																																						
償 却 債 権 取 立 益	× × ×																																																						
そ の 他 の 経 常 収 益	× × ×																																																						
経 常 費 用	× × ×																																																						
(略)	(略)																																																						
特 別 利 益	× × ×																																																						
固 定 資 産 処 分 益	× × ×																																																						
負 の の れ ん 発 生 益	× × ×																																																						
そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×																																																						
(略)	(略)																																																						
科 目	金 額																																																						
(略)	(略)																																																						
そ の 他 業 務 収 益	× × ×																																																						
そ の 他 経 常 収 益	× × ×																																																						
経 常 費 用	× × ×																																																						
(略)	(略)																																																						
特 別 利 益	× × ×																																																						
固 定 資 産 処 分 益	× × ×																																																						
負 の の れ ん 発 生 益	× × ×																																																						
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×																																																						
償 却 債 権 取 立 益	× × ×																																																						
そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×																																																						
(略)	(略)																																																						

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 12 号

改正案	現行																																																														
<p>4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>非経常的な利益又は損失の金額</u>を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</p> <p>5～7 (略)</p> <p>(2) 連結包括利益計算書</p> <p style="text-align:right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～3 (略)</p> <p><u>4 その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。いずれの場合も、その他の包括利益の各内訳項目別の税効果の金額を注記すること。</u></p> <p><u>5 当期純利益金額又は当期純損失金額を構成する項目のうち、当連結会計年度以前にその他の包括利益に含まれていた金額は、組替調整額として、その他の包括利益の内訳項目ごとに注記すること。この注記は、上記4の注記と併せて記載することができる。</u></p> <p>連結損益及び包括利益計算書</p> <p>(略)</p> <p style="text-align:right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 業 務 収 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 経 常 収 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 戻 入 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償 却 債 権 取 立 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 の 経 常 収 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>経 常 費 用</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特 別 利 益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固 定 資 産 処 分 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負 の の れ ん 発 生 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 の 特 別 利 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	そ の 他 業 務 収 益	× × ×	そ の 他 経 常 収 益	× × ×	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×	償 却 債 権 取 立 益	× × ×	そ の 他 の 経 常 収 益	× × ×	経 常 費 用	× × ×	(略)	(略)	特 別 利 益	× × ×	固 定 資 産 処 分 益	× × ×	負 の の れ ん 発 生 益	× × ×	そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×	(略)	(略)	<p>4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>前期損益修正その他異常な利益</u>又は損失の金額を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</p> <p>5～7 (略)</p> <p>(2) 連結包括利益計算書</p> <p style="text-align:right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～3 (略)</p> <p><u>4 その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。</u></p> <p>(新設)</p> <p>連結損益及び包括利益計算書</p> <p>(略)</p> <p style="text-align:right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 業 務 収 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 経 常 収 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>経 常 費 用</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>特 別 利 益</td> <td style="text-align:right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>固 定 資 産 処 分 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>負 の の れ ん 発 生 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 戻 入 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>償 却 債 権 取 立 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td>そ の 他 の 特 別 利 益</td> <td style="text-align:center;">× × ×</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">(略)</td> <td style="text-align:center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	(略)	そ の 他 業 務 収 益	× × ×	そ の 他 経 常 収 益	× × ×	経 常 費 用	× × ×	(略)	(略)	特 別 利 益	× × ×	固 定 資 産 処 分 益	× × ×	負 の の れ ん 発 生 益	× × ×	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×	償 却 債 権 取 立 益	× × ×	そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×	(略)	(略)
科 目	金 額																																																														
(略)	(略)																																																														
科 目	金 額																																																														
(略)	(略)																																																														
そ の 他 業 務 収 益	× × ×																																																														
そ の 他 経 常 収 益	× × ×																																																														
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×																																																														
償 却 債 権 取 立 益	× × ×																																																														
そ の 他 の 経 常 収 益	× × ×																																																														
経 常 費 用	× × ×																																																														
(略)	(略)																																																														
特 別 利 益	× × ×																																																														
固 定 資 産 処 分 益	× × ×																																																														
負 の の れ ん 発 生 益	× × ×																																																														
そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×																																																														
(略)	(略)																																																														
科 目	金 額																																																														
(略)	(略)																																																														
科 目	金 額																																																														
(略)	(略)																																																														
そ の 他 業 務 収 益	× × ×																																																														
そ の 他 経 常 収 益	× × ×																																																														
経 常 費 用	× × ×																																																														
(略)	(略)																																																														
特 別 利 益	× × ×																																																														
固 定 資 産 処 分 益	× × ×																																																														
負 の の れ ん 発 生 益	× × ×																																																														
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	× × ×																																																														
償 却 債 権 取 立 益	× × ×																																																														
そ の 他 の 特 別 利 益	× × ×																																																														
(略)	(略)																																																														

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 12 号

改正案	現行																																																
<p>(記載上の注意)</p> <p>1 下に掲げる 1 株当たり情報に関する事項を注記すること。</p> <p>(1) 1 株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額 (銭単位)</p> <p>(2) 銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額を算定している旨</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>非経常的な利益又は損失の金額</u>を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</p> <p>5～8 (略)</p> <p>9 その他の包括利益の内訳項目は、<u>税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。いずれの場合も、その他の包括利益の各内訳項目別の税効果の金額を注記すること。</u></p> <p>10 <u>当期純利益金額又は当期純損失金額を構成する項目のうち、当連結会計年度以前にその他の包括利益に含まれていた金額は、組替調整額として、その他の包括利益の内訳項目ごとに注記すること。この注記は、上記 9 の注記と併せて記載することができる。</u></p> <p style="text-align: center;">4 第 期 (年 月 日から 年 月 日まで) 連結株主資本等変動計算書</p> <p style="text-align: center;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">科 目</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株主資本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資本金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>当期首残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td> 当期変動額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>資本剰余金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>当期首残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td> 当期変動額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>利益剰余金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>当期首残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	株主資本		資本金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当期変動額		(略)	(略)	資本剰余金		<u>当期首残高</u>	× × ×	当期変動額		(略)	(略)	利益剰余金		<u>当期首残高</u>	× × ×	<p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1 株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、<u>前期損益修正その他異常な利益</u>又は損失の金額を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。</p> <p>5～8 (略)</p> <p>9 <u>その他の包括利益の内訳項目は、税効果を控除した後の金額で表示すること。ただし、各内訳項目を税効果を控除する前の金額で表示して、それらに関連する税効果の金額を一括して加減する方法で記載することができる。</u></p> <p>(新設)</p> <p style="text-align: center;">4 第 期 (年 月 日から 年 月 日まで) 連結株主資本等変動計算書</p> <p style="text-align: center;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">科 目</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株主資本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資本金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>前期末残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td> 当期変動額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>資本剰余金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>前期末残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> <tr> <td> 当期変動額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>利益剰余金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <u>前期末残高</u></td> <td style="text-align: right;">× × ×</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	株主資本		資本金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当期変動額		(略)	(略)	資本剰余金		<u>前期末残高</u>	× × ×	当期変動額		(略)	(略)	利益剰余金		<u>前期末残高</u>	× × ×
科 目	金 額																																																
株主資本																																																	
資本金																																																	
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																
当期変動額																																																	
(略)	(略)																																																
資本剰余金																																																	
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																
当期変動額																																																	
(略)	(略)																																																
利益剰余金																																																	
<u>当期首残高</u>	× × ×																																																
科 目	金 額																																																
株主資本																																																	
資本金																																																	
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																
当期変動額																																																	
(略)	(略)																																																
資本剰余金																																																	
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																
当期変動額																																																	
(略)	(略)																																																
利益剰余金																																																	
<u>前期末残高</u>	× × ×																																																

改正案		現行	
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
自己株式		自己株式	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
株主資本合計		株主資本合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他有価証券評価差額金		その他有価証券評価差額金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
繰延ヘッジ損益		繰延ヘッジ損益	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
土地再評価差額金		土地再評価差額金	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
為替換算調整勘定		為替換算調整勘定	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
その他の包括利益累計額合計		その他の包括利益累計額合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
新株予約権		新株予約権	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
少数株主持分		少数株主持分	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 12 号

改正案		現行	
(略)	(略)	(略)	(略)
純資産合計		純資産合計	
<u>当期首残高</u>	× × ×	<u>前期末残高</u>	× × ×
当期変動額		当期変動額	
(略)	(略)	(略)	(略)
(記載上の注意) 1～3 (略) 4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、 <u>当連結会計年度期首残高</u> 、連結会計年度中の変動額及び連結会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。 5・6 (略) 7 <u>遡及適用又は修正再表示を行った場合には、当期首残高に対する累積的影響額及び当該遡及適用又は修正再表示の後の当期首残高を区分表示すること。</u>		(記載上の注意) 1～3 (略) 4 その他の包括利益累計額は、科目ごとの記載に代えてその他の包括利益累計額の合計額を、 <u>前連結会計年度末残高</u> 、連結会計年度中の変動額及び連結会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。 5・6 (略) (新設)	
(以下略)		(以下略)	

改正案	現行																
別紙様式第 13 号 (第 34 条の 25 第 1 項及び第 4 項関係) 第 1 第 期 中 間 決 算 公 告 (略) 中間連結貸借対照表 (年 月 日現在) (単位：百万円)	別紙様式第 13 号 (第 34 条の 25 第 1 項及び第 4 項関係) 第 1 第 期 中 間 決 算 公 告 (略) 中間連結貸借対照表 (年 月 日現在) (単位：百万円)																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)
科 目	金 額	科 目	金 額														
(略)	(略)	(略)	(略)														
科 目	金 額	科 目	金 額														
(略)	(略)	(略)	(略)														
(記載上の注意) 1 (略) 2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) <u>(3) 会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第 11 条の 2 から第 11 条の 7 までの規定に準じて記載すること。ただし、当中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表のみを表示している場合には、前中間連結会計期間及び前連結会計年度に係る事項並びに 1 株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u> (4)~(10) (略) <u>(11) 次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項</u> 一 1 株当たりの純資産額(銭単位) 二 銀行持株会社が当該中間連結会計期間又は当該中間連結会計期間の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該中間連結会計期間の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの純資産額を算定している旨 (12)~(18) (略) 3~7 (略)	(記載上の注意) 1 (略) 2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。 (1)・(2) (略) <u>(3) 会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u> 一 会計処理の原則又は手続を変更したとき(当該中間連結会計期間の直前の連結会計年度に係る連結財務諸表作成に当たり会計処理の原則又は手続について変更が行われており、当該中間連結会計期間の直前の中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表作成上の会計処理の原則又は手続との間に相違がみられるときを含む。)は、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容 二 表示方法を変更したときは、その内容 (4)~(10) (略) <u>(11) 1 株当たりの純資産額(銭単位で記載すること。)</u> (12)~(18) (略) 3~7 (略)																
中間連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (単位：百万円)	中間連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (単位：百万円)																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)	(略)								
科 目	金 額																
(略)	(略)																
科 目	金 額																
(略)	(略)																
(記載上の注意) <u>1 次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項を注記すること。</u> (1) 1 株当たりの中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間	(記載上の注意) <u>1 1 株当たり中間純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額を銭単位で注記すること。</u>																

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 13 号の2

改正案	現行																
<p>別紙様式第 13 号の 2 (第 34 条の 25 第 1 項及び第 4 項関係) 第 1 第 期 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p><u>(3) 会計方針の変更等を行った場合には、会計方針の変更等に関する事項(連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第 14 条の 2 から第 14 条の 8 までの規定に準じて記載すること。ただし、当連結会計年度に係る連結財務諸表のみを表示している場合には、前連結会計年度に係る事項及び 1 株当たり情報に対する影響額については記載を要しない。)</u></p> <p>(4)~(16) (略)</p> <p><u>(17) 次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— 1 株当たりの純資産額 (銭単位)</p> <p style="margin-left: 20px;">— 銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの純資産額を算定している旨</p> <p>(18)~(24) (略)</p> <p>3~9 (略)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>別紙様式第 13 号の 2 (第 34 条の 25 第 1 項及び第 4 項関係) 第 1 第 期 決 算 公 告</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p style="text-align: center;">連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)・(2) (略)</p> <p><u>(3) 会計方針を変更した場合には、次に掲げる事項(重要性の乏しいものを除く。)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— 会計処理の原則又は手続を変更したときは、その旨、変更の理由及び当該変更が財務諸表に与えている影響の内容</p> <p style="margin-left: 20px;">— 表示方法を変更したときは、その内容</p> <p>(4)~(16) (略)</p> <p><u>(17) 1 株当たりの純資産額 (銭単位で記載すること。)</u></p> <p>(18)~(24) (略)</p> <p>3~9 (略)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)
科 目	金 額	科 目	金 額														
(略)	(略)	(略)	(略)														
科 目	金 額	科 目	金 額														
(略)	(略)	(略)	(略)														

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 13 号の2

改正案	現行																																																						
連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (単位：百万円)	連結損益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (単位：百万円)																																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)		その他業務収益		その他経常収益		貸倒引当金戻入益		償却債権取立益		その他の経常収益		経常費用		(略)		特別利益		固定資産処分益		負ののれん発生益		その他の特別利益		(略)		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)		その他業務収益		その他経常収益		経常費用		(略)		特別利益		固定資産処分益		負ののれん発生益		貸倒引当金戻入益		償却債権取立益		その他の特別利益		(略)	
科 目	金 額																																																						
(略)																																																							
その他業務収益																																																							
その他経常収益																																																							
貸倒引当金戻入益																																																							
償却債権取立益																																																							
その他の経常収益																																																							
経常費用																																																							
(略)																																																							
特別利益																																																							
固定資産処分益																																																							
負ののれん発生益																																																							
その他の特別利益																																																							
(略)																																																							
科 目	金 額																																																						
(略)																																																							
その他業務収益																																																							
その他経常収益																																																							
経常費用																																																							
(略)																																																							
特別利益																																																							
固定資産処分益																																																							
負ののれん発生益																																																							
貸倒引当金戻入益																																																							
償却債権取立益																																																							
その他の特別利益																																																							
(略)																																																							
(記載上の注意) 1 次に掲げる1株当たり情報に関する事項を注記すること。 (1) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額(普通株式を取得することができる権利又は普通株式への転換請求権その他のこれらに準ずる権利が付された証券又は契約に係る権利が行使されることを仮定することにより算定した1株当たりの当期純利益金額をいう。以下この様式において同じ。) (銭単位) (2) 銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定している旨 2・3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～8 (略)	(記載上の注意) 1 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。 2・3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～8 (略)																																																						

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 13 号の2

改正案	現行																																																						
連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (略) (単位：百万円)	連結損益及び包括利益計算書 (年 月 日から) (年 月 日まで) (略) (単位：百万円)																																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)		その他業務収益		その他経常収益		貸倒引当金戻入益		償却債権取立益		その他の経常収益		経常費用		(略)		特別利益		固定資産処分益		負ののれん発生益		その他の特別利益		(略)		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他業務収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他経常収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定資産処分益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負ののれん発生益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金戻入益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>償却債権取立益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の特別利益</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	金 額	(略)		その他業務収益		その他経常収益		経常費用		(略)		特別利益		固定資産処分益		負ののれん発生益		貸倒引当金戻入益		償却債権取立益		その他の特別利益		(略)	
科 目	金 額																																																						
(略)																																																							
その他業務収益																																																							
その他経常収益																																																							
貸倒引当金戻入益																																																							
償却債権取立益																																																							
その他の経常収益																																																							
経常費用																																																							
(略)																																																							
特別利益																																																							
固定資産処分益																																																							
負ののれん発生益																																																							
その他の特別利益																																																							
(略)																																																							
科 目	金 額																																																						
(略)																																																							
その他業務収益																																																							
その他経常収益																																																							
経常費用																																																							
(略)																																																							
特別利益																																																							
固定資産処分益																																																							
負ののれん発生益																																																							
貸倒引当金戻入益																																																							
償却債権取立益																																																							
その他の特別利益																																																							
(略)																																																							
(記載上の注意) 1 下に掲げる 1 株当たり情報に関する事項を注記すること。 (1) 1 株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額 (銭単位) (2) 銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額を算定している旨 2・3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>非経常的な利益又は損失の金額</u> を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～8 (略)	(記載上の注意) 1 <u>1 株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u> 2・3 (略) 4 「その他の特別利益」及び「その他の特別損失」には、 <u>前期損益修正その他異常な利益</u> 又は損失の金額を記載すること。 ただし、その額が相当額以下で経常収益又は経常費用に重要な影響を及ぼさないものは、経常収益又は経常費用に記載することができるものとする。 5～8 (略)																																																						

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 13 号の2

改正案	現行																								
<p>第 2 第 期 決 算 公 告 (要 旨)</p> <p>(略)</p> <p>連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)~(6) (略)</p> <p>(7) <u>次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>1 株当たりの純資産額 (銭単位)</u></p> <p style="margin-left: 20px;">— <u>銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨及び当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの純資産額を算定している旨</u></p> <p>(8) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">連結損益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>次に掲げる 1 株当たり情報に関する事項を注記すること。</u></p> <p>(1) <u>1 株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額 (銭単位)</u></p> <p>(2) <u>銀行持株会社が当該連結会計年度又は当該連結会計年度の末日後において株式の併合又は株式の分割をした場合には、その旨並びに当該連結会計年度の期首に株式の併合又は株式の分割をしたと仮定して 1 株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額を算定している旨</u></p> <p>2~4 (略)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)		<p>第 2 第 期 決 算 公 告 (要 旨)</p> <p>(略)</p> <p>連結貸借対照表 (年 月 日現在)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> <th style="width:25%;">科 目</th> <th style="width:12.5%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。</p> <p>(1)~(6) (略)</p> <p>(7) <u>1 株当たりの純資産額 (銭単位で記載すること。)</u></p> <p>(8) (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">連結損益計算書 (年 月 日から 年 月 日まで)</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円又は億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">科 目</th> <th style="width:50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1 <u>1 株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額を銭単位で注記すること。</u></p> <p>2~4 (略)</p>	科 目	金 額	科 目	金 額	(略)	(略)	(略)	(略)	科 目	金 額	(略)	
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)																									
科 目	金 額	科 目	金 額																						
(略)	(略)	(略)	(略)																						
科 目	金 額																								
(略)																									

改正案	現行																																								
<p>別紙様式第 14 号 (第 34 条の 28 第 1 項関係)</p> <p style="text-align: center;">第 期 (年 月 日から) 事業報告 (年 月 日まで) (略)</p> <p>1 当社の現況に関する事項 (1) 事業の経過及び成果等 (記載上の注意) 1・2 (略) 3 企業集団の状況について記載する場合には、表題を「(1) 企業集団の事業の経過及び成果等」とし、企業集団の主要な事業内容、金融経済環境並びに企業集団を巡るその事業年度における事業の経過及び成果 (主要な業務区分別又は複数の事業セグメントを有している場合には事業セグメント若しくは報告セグメント別) 、対処すべき課題を記載すること。ただし、主要な事業内容の記載にあたり、企業集団における会社以外の会社を含めている場合にはその旨を記載し、対処すべき課題の記載にあたり、関連法人等を含めていない場合にはその旨を記載すること。</p> <p>(2) 財産及び損益の状況 [銀行持株会社の状況について記載する場合]</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:20%;"></th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>1 株当たり当期純利益 (又は 1 株当たり当期純損失)</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1～3 (略) 4 <u>当該事業年度の前事業年度に係る事項については、遡及適用 (財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第 8 条第 51 項に規定する遡及適用をいう。以下この 4 において同じ。)、財務諸表の組替え (同条第 52 項に規定する財務諸表の組替えをいう。以下この 4 において同じ。)</u> 又は <u>修正再表示 (同条第 53 項に規定する修正再表示をいう。以下この 4 において同じ。)</u> を行わなければならない。ただし、当該事業年度の前事業年度より前の事業年度に係る事項について、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行うことを妨げない。 <u>なお、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行った場合には、その旨を欄外に注記すること。</u> <u>上記にかかわらず、遡及適用又は財務諸表の組替えが実務上不可能な場合には、その旨及びその理由を欄外に注記しなければならない。</u> 5 1 株当たり当期純利益 (又は 1 株当たり当期純損失) は、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた場合には、前事業年度の期首に当該株式併合</p>		年度	年度	年度	年度	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	1 株当たり当期純利益 (又は 1 株当たり当期純損失)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>別紙様式第 14 号 (第 34 条の 28 第 1 項関係)</p> <p style="text-align: center;">第 期 (年 月 日から) 事業報告 (年 月 日まで) (略)</p> <p>1 当社の現況に関する事項 (1) 事業の経過及び成果等 (記載上の注意) 1・2 (略) 3 企業集団の状況について記載する場合には、表題を「(1) 企業集団の事業の経過及び成果等」とし、企業集団の主要な事業内容、金融経済環境並びに企業集団を巡るその事業年度における事業の経過及び成果 (主要な業務区分別又は複数の事業セグメントを有している場合には事業セグメント別) 、対処すべき課題を記載すること。ただし、主要な事業内容の記載にあたり、企業集団における会社以外の会社を含めている場合にはその旨を記載し、対処すべき課題の記載にあたり、関連法人等を含めていない場合にはその旨を記載すること。</p> <p>(2) 財産及び損益の状況 [銀行持株会社の状況について記載する場合]</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:20%;"></th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> <th style="width:15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>1 株当たりの当期純利益 (又は 1 株当たりの当期純損失)</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> <td style="text-align: center;">円 銭</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意) 1～3 (略) 4 <u>当該事業年度における過年度事項 (当該事業年度より前の事業年度に係る貸借対照表、損益計算書又は株主資本等変動計算書に表示すべき事項をいう。)</u> が会計方針の変更その他の正当な理由により当該事業年度より前の事業年度に係る定時株主総会において承認又は報告をしたものと異なっているときは、修正後の過年度事項を反映した事項とすることを妨げない。</p> <p>(新設)</p>		年度	年度	年度	年度	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	1 株当たりの当期純利益 (又は 1 株当たりの当期純損失)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	年度	年度	年度	年度																																					
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																					
1 株当たり当期純利益 (又は 1 株当たり当期純損失)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭																																					
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																					
	年度	年度	年度	年度																																					
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																					
1 株当たりの当期純利益 (又は 1 株当たりの当期純損失)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭																																					
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																					

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 14 号

改正案																																																											
<p>又は株式分割が行われたと仮定して算定すること。ただし、前事業年度より前の事業年度の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定することを妨げない。</p> <p>なお、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた旨及び当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定した事業年度について、欄外に注記すること。</p> <p>[企業集団の状況について記載する場合]</p> <p>イ 企業集団の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>連結経常収益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結経常利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結当期純利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結包括利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結純資産額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結総資産</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～4 (略)</p> <p>5 当該連結会計年度の前連結会計年度に係る事項については、遡及適用（連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第 2 条第 43 号に規定する遡及適用をいう。以下この 5 において同じ。）、連結財務諸表の組替え（同条第 44 号に規定する連結財務諸表の組替えをいう。以下この 5 において同じ。）又は修正再表示（同条第 45 号に規定する修正再表示をいう。以下この 5 において同じ。）を行わなければならない。ただし、当該連結会計年度の前連結会計年度より前の連結会計年度に係る事項について、遡及適用、連結財務諸表の組替え又は修正再表示を行うことを妨げない。</p> <p>なお、遡及適用、連結財務諸表の組替え又は修正再表示を行った場合には、その旨を欄外に注記すること。</p> <p>上記にかかわらず、遡及適用又は連結財務諸表の組替えが実務上不可能な場合には、その旨及びその理由を欄外に注記しなければならない。</p> <p>ロ 当社の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr> <tr><td>1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）</td><td>円 銭</td><td>円 銭</td><td>円 銭</td><td>円 銭</td></tr> <tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 当該事業年度の前事業年度に係る事項については、遡及適用（財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第 8 条第 51 項に規定する遡及適用をいう。以下この 4 において同じ。）、財務諸表の組替え（同条第 52 項に規定する財務諸表の組替えをいう。以下この 4 において同じ。）又は修正再表示（同条第 53 項に規定する修正再表示をいう。以下この 4 において同じ。）を行わなければならない。ただし、当該事業年度の前事業年度より前の事</p>						年度	年度	年度	年度	連結経常収益					連結経常利益					連結当期純利益					連結包括利益					連結純資産額					連結総資産						年度	年度	年度	年度	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	年度	年度	年度	年度																																																							
連結経常収益																																																											
連結経常利益																																																											
連結当期純利益																																																											
連結包括利益																																																											
連結純資産額																																																											
連結総資産																																																											
	年度	年度	年度	年度																																																							
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																							
1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭																																																							
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																							

現行																																																						
<p>[企業集団の状況について記載する場合]</p> <p>イ 企業集団の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>連結経常収益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結経常利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結当期純利益</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結純資産額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>連結総資産</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～4 (略)</p> <p>5 当該連結会計年度における過年度事項（当該連結会計年度より前の連結会計年度に係る貸借対照表、損益計算書又は株主資本等変動計算書に表示すべき事項をいう。）が会計方針の変更その他の正当な理由により当該連結会計年度より前の事業年度に係る定時株主総会において承認又は報告をしたものと異なっているときは、修正後の過年度事項を反映した事項とすることを妨げない。</p> <p>ロ 当社の財産及び損益の状況</p> <p style="text-align: right;">(単位：億円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr> <tr><td>1株当たりの当期純利益（又は1株当たりの当期純損失）</td><td>円 銭</td><td>円 銭</td><td>円 銭</td><td>円 銭</td></tr> <tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 当該事業年度における過年度事項（当該事業年度より前の事業年度に係る貸借対照表、損益計算書又は株主資本等変動計算書に表示すべき事項をいう。）が会計方針の変更その他の正当な理由により当該事業年度より前の事業年度に係る定時株主総会において承認又は報告をしたものと異なっているときは、修正後の過年度事項を反映した事項とすることを妨げない。</p>						年度	年度	年度	年度	連結経常収益					連結経常利益					連結当期純利益					連結純資産額					連結総資産						年度	年度	年度	年度	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	1株当たりの当期純利益（又は1株当たりの当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	年度	年度	年度	年度																																																		
連結経常収益																																																						
連結経常利益																																																						
連結当期純利益																																																						
連結純資産額																																																						
連結総資産																																																						
	年度	年度	年度	年度																																																		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																		
1株当たりの当期純利益（又は1株当たりの当期純損失）	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭																																																		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)																																																		

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 14 号

改正案	現行
<p><u>業年度に係る事項について、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行うことを妨げない。</u> <u>なお、遡及適用、財務諸表の組替え又は修正再表示を行った場合には、その旨を欄外に注記すること。</u> <u>上記にかかわらず、遡及適用又は財務諸表の組替えが実務上不可能な場合には、その旨及びその理由を欄外に注記しなければならない。</u></p> <p>5 <u>1株当たり当期純利益（又は1株当たり当期純損失）は、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた場合には、前事業年度の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定すること。ただし、前事業年度より前の事業年度の期首に当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定して算定することを妨げない。</u> <u>なお、当事業年度又は貸借対照表日後において株式併合又は株式分割が行われた旨及び当該株式併合又は株式分割が行われたと仮定した事業年度について、欄外に注記すること。</u></p> <p>(3) 使用人の状況 [銀行持株会社の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] (略) (記載上の注意) 1 (略) 2 適宜欄を設け、銀行持株会社、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の使用人数（就業者数で可）を<u>事業セグメント又は報告セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の使用人数は記載を要しない。 3 (略)</p> <p>(4) 事務所の状況 [銀行持株会社の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] イ 銀行業 ロ ……事業 (記載上の注意) 1 (略) 2 銀行業以外のその他の事業の記載にあつては、適宜項目（ロ、ハ、ニ等）を設け、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の主要な会社名及びその主要な営業所を<u>事業セグメント又は報告セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の主要な会社名及びその主要な営業所については、記載を要しない。</p>	<p>(新設)</p> <p>(3) 使用人の状況 [銀行持株会社の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] (略) (記載上の注意) 1 (略) 2 適宜欄を設け、銀行持株会社、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の使用人数（就業者数で可）を<u>事業セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の使用人数は記載を要しない。 3 (略)</p> <p>(4) 事務所の状況 [銀行持株会社の状況について記載する場合] (略) [企業集団の状況について記載する場合] イ 銀行業 ロ ……事業 (記載上の注意) 1 (略) 2 銀行業以外のその他の事業の記載にあつては、適宜項目（ロ、ハ、ニ等）を設け、子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の主要な会社名及びその主要な営業所を<u>事業セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には主要な業務区分別）に記載し、関連法人等の主要な会社名及びその主要な営業所については、記載を要しない。</p>

○銀行法施行規則(昭和五十七年大蔵省令第十号) 別紙様式第 14 号

改正案	現行
<p>(5) 設備投資の状況 〔銀行持株会社の状況について記載する場合〕 (略) 〔企業集団の状況について記載する場合〕 (記載上の注意) 1 (略) 2 銀行持株会社並びに子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の設備投資の状況を<u>事業セグメント又は報告セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には<u>主要な業務区分別</u>）に記載することとし、関連法人等の設備投資の状況については、記載を要しない。 3・4 (略)</p> <p>(6)~(8) (略)</p> <p>(9) その他銀行持株会社の現況に関する重要な事項 (記載上の注意) <u>1 その他銀行持株会社の現況に関する重要な事項があるときは、その内容を記載すること。</u> 2 (略)</p> <p style="text-align: center;">(以下略)</p>	<p>(5) 設備投資の状況 〔銀行持株会社の状況について記載する場合〕 (略) 〔企業集団の状況について記載する場合〕 (記載上の注意) 1 (略) 2 銀行持株会社並びに子会社及び子法人等（非連結の子会社及び子法人等を除く。）の設備投資の状況を<u>事業セグメント別</u>（複数の事業セグメントを有していない場合には<u>主要な業務区分別</u>）に記載することとし、関連法人等の設備投資の状況については、記載を要しない。 3・4 (略)</p> <p>(6)~(8) (略)</p> <p>(9) その他銀行持株会社の現況に関する重要な事項 (記載上の注意) <u>1 その他銀行持株会社の現況に関する重要な事項を記載すること。</u> 2 (略)</p> <p style="text-align: center;">(以下略)</p>

